

三重県の文化財保護

平成26年度



2016.3

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課が平成 26 年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡齋宮跡の発掘調査の詳細については、齋宮歴史博物館が年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町指定文化財指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

目 次

I	文化財の指定・登録	
1	県指定文化財の指定等	1
2	国登録有形文化財の登録	9
3	市町指定文化財の指定等	13
4	三重県文化財保護審議会	14
II	県実施の調査・保護事業	
1	特天カモシカ天然記念物食害対策事業	15
2	新たな地域文化発掘推進事業	16
3	世界に誇る三重の文化財記録事業	16
4	世界遺産熊野古道保存管理事業	17
5	史 県内遺跡 発掘調査等事業	19
6	史 齋宮跡 史跡等総合活用支援推進事業	19
7	重文 三重県齋宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業	19
III	文化財補助事業等	
1	国庫補助事業	21
2	県費補助事業	30
3	民間団体による助成	33
IV	文化財の管理・普及	
1	登録審査	34
2	文化財の管理	35
3	国・県指定文化財に関する諸届等	45
4	文化財の公開・普及	48

【表紙 長谷川氏旧宅・旧長谷川家住宅】

【裏表紙 三重県内国・県指定等文化財数】

I 文化財の指定・登録

1 県指定文化財の指定等

(1) 建造物

建第 51 号	きゅうはせがわけじゅうたく 旧長谷川家住宅	しゅおく 主屋	たいしょうぎしき 大正座敷	はかまつけ 袴付	まちあい 待合	おもてぐら 表蔵	こめぐら 米蔵	おおぐら 大蔵	
	しんぐら 新蔵	にしぐら 西蔵	くらまえ 蔵前	ものおき 物置	みなみおもてべい 南表塀	きたおもてべい 北表塀	にわべい 庭塀	みなみなかべい 南中塀	きたなかべい 北中塀
	はな 離れ	きたべい 北塀	あずまや 四阿	しんし 神祠	とりいおよ 鳥居及び手水	ちょうず 手水			
									20 棟



旧長谷川家住宅主屋



旧長谷川家住宅主屋内部



旧長谷川家住宅大正座敷

【告示】三重県教育委員会告示第7号（H27.3.9発行三重県教育公報第1704号）

【指定日】平成27年3月5日

【所在地】松阪市魚町1653番・殿町1317番1・1317番18

【所有者】松阪市

【構造形式・規模・建築年代等】

主屋 主体部 桁行9.1m、梁間14.6m、切妻造
北側突出部付属 桁行3.6m、梁間9.2m、切妻造 江戸時代中期
南側突出部二力所（表座敷部及び新座敷部）付属
表座敷部（東側）桁行7.3m、梁間4.0m 切妻造 明治20年（1887）
新座敷部（西側）桁行9.1m、梁間8.0m 切妻造
新座敷部西側突出部付属 桁行4.3m、梁間3.7m 切妻造 江戸時代中期
北側突出部（大座敷部）付属 桁行9.2m、梁間10.1m、切妻造 天明3年（1783）
北側突出部西側突出部付属 桁行9.4m、梁間3.1m、切妻造、大正3年（1914）頃 総棧瓦葺
大正座敷 桁行15.3m、梁間11.7m、二階建、東側玄関付属 寄棟造棧瓦葺及び銅板葺 大正3年
袴付 桁行4.4m、梁間1.9m、切妻造棧瓦葺 江戸時代後期
待合 桁行1間（背面2間）、梁間1間、片流れ造、銅板葺 大正3年頃
表蔵 桁行7.2m、梁間5.4m、北面庇付属、切妻造本瓦葺 明治35年（1902）
米蔵 桁行7.3m、梁間5.4m、切妻造棧瓦葺 明和5年（1768）
大蔵 桁行9.7m、梁間7.3m、切妻造本瓦葺 享保6年（1721）
新蔵 桁行7.1m、梁間5.4m、南面庇付属、切妻造棧瓦葺 享保20年（1735）
西蔵 桁行9.1m、梁間4.5m、南面庇付属、切妻造棧瓦葺 江戸時代後期
蔵前 建築面積58.2㎡、両下造及び片流れ造棧瓦葺 大正3年頃
物置 桁行6.6m、梁間2.2m、切妻造棧瓦葺 昭和前期
南表塀 腕木塀、延長9.0m、切妻造棧瓦葺 明治35年頃
北表塀 腕木塀、延長23.7m、切妻造棧瓦葺 大正3年頃
庭塀 板塀、延長21.2m 庭門（腕木門 切妻造杉皮葺）1所を含む 大正3年頃
南中塀 腕木塀、延長9.0m、切妻造棧瓦葺、背面物置付属 大正3年頃
北中塀 腕木塀、延長11.2m、切妻造棧瓦葺 大正3年頃
離れ 座敷部 桁行10.8m、梁間8.6m、寄棟造
茶室部 桁行5.8m、梁間3.3m、寄棟造
西側突出部茶室付属 桁行3.9m、梁間2.9m、寄棟造
座敷部、茶室部間渡り廊下 桁行2.5m、梁間1.0m、両下造 総棧瓦葺 明治22年（1889）
離れ北塀 腕木塀、延長13.8m、切妻造棧瓦葺 明治22年
四阿 桁行4.6m、梁間2.7m、寄棟造鉄板葺 明治22年頃
神祠、鳥居及び手水
神祠 桁行3間、梁間1間（背面2間）、妻入、前面入母屋造、背面寄棟造棧瓦葺 明治22年頃
鳥居 石造神明鳥居、銅造明神鳥居、木造明神鳥居 各1基 明治31年
手水 桁行1.1m 切妻造鉄板葺 明治31年（1898）頃

旧長谷川家住宅は、松阪市魚町・殿町に所在する住宅で、長谷川家は江戸時代前期から江戸と松坂で店舗を開設して繁栄を極めた伊勢商人である。

松坂城下町の魚町通りに面した主屋、大正座敷、土蔵、塀等、殿町側の庭園に面した離れ等の建物群20棟は、いずれも近年の改変が少なく、良好な状態で残存している。県内における江戸時代から大正時代の代表的な商家・住居建築としての歴史的価値が高いものである。

かめやまじょうほんまるとうなんすみやぐら
建第 52 号 亀山城本丸東南隅櫓 1 棟
 つけたり おにがわら いっつい
附 鬼瓦 一對 安政三年及び右者惣武具東鬼板瓦葺組取替候之事の篋書があるもの 一
 御用当所瓦屋渡部源次郎同源七郎作人の篋書があるもの 一



【告示】 三重県教育委員会告示第 7 号
 (H27.3.9 発行三重県教育公報第 1704 号)
【指定日】 平成 27 年 3 月 5 日
【所在地】 亀山市本丸町 576 の 1
【所有者】 亀山市
【構造形式・規模】
 一重櫓 主体部 桁行 15.8m 梁間 5.5m 入母屋造 本瓦葺
 北側突出部 桁行 5.5m 梁間 5.9m 北面入母屋造 本瓦葺
【時代】 江戸時代後期

亀山城本丸の東南隅の石垣上に建つ一重櫓で、江戸時代後期に建築された。この櫓は、亀山城の城郭建造物の中では唯一、石垣上に残る建造物で、江戸時代後期の建築当初の姿を示している建物である。また、三重県内においても城郭の塁線を構成した建造物の完存した遺構例として唯一のものであり、歴史的価値が高いものである。



附 鬼瓦
 安政三年…の篋書があるもの



附 鬼瓦
 御用当所…の篋書があるもの

(2) 歴史資料

歴第 8 号

ほうえい あんせい つなみ くよう ひ
宝永・安政津波供養碑 (最明寺の供養碑)

1 基



〔銘文〕
〔正面〕 供養塔
嘉永七年庚十一月四日巳刻大地震
又有突浪溺死者三人民家六十餘
流失破損不知数也有大地震則有
突浪古今相同後人宜知之也
〔左面〕 宝永四年丁亥十月四日有突浪村人
溺死者六十人餘今年值一百五十年忌
依之拜請隣刹之老尊宿等於前濱修
大施餓鬼以宮迫福村中善男女亦施淨
財助其供養者也
〔裏面〕 安政三丙辰十月 現住 小比丘
〔看芳記〕
當役 西川甚左衛門
庄屋 中村吉郎衛門
肝煎 楠寄吉蔵
同

【告示】 三重県教育委員会告示第 7 号
(H27.3.9 発行三重県教育公報第 1704 号)
【指定日】 平成 27 年 3 月 5 日
【所在地】 度会郡南伊勢町贅浦 98 番地
【所有者】 最明寺
【規模】 総高：78.7 cm
【時代】 安政 3 年 (1856)

贅浦の最明寺の境内にある石碑である。

石碑の銘文から、宝永 4 年 (1707) 10 月 4 日と嘉永 7 年 (1854) 11 月 4 日に起きた地震と津波の被害状況と今後の心構えを記している。

碑の右面には嘉永 7 年 11 月 4 日に大地震と津波があり溺死者 3 名、流出家屋 60 余、破損家屋数知れずという被害があったこと、大地震があれば必ず津波があることを教訓として伝えている。また碑の左面には宝永 4 年 10 月 4 日に津波があり、溺死者 60 人余の被害を出したこと、碑を建てた安政 3 年 (1856) がその 150 回忌にあたることから、村中の善男善女の浄財により、浜で大施餓鬼会を修したことが記されている。

この石碑は宝永・安政の大地震とそれに伴う大津波という、三重県の歴史上極めて重要な事象に関する遺品として価値が高いものである。



【銘文】
 (正面) 大乘經
 (右面) 爲溺死亡靈菩提
 (左面) 宝永四丁亥冬十月四日
 午刻大地震之後高汐漲
 起當浦家不殘流失而男
 女六十人計溺死也今此
 (裏面) 經塚之所迫浪到也
 後來若有大地震者
 必可知高浪來也
 為後鑑記焉

【告示】 三重県教育委員会告示第 7 号
 (H27.3.9 発行三重県教育公報第 1704 号)
 【指定日】 平成 27 年 3 月 5 日
 【所在地】 度会郡南伊勢町贅浦 98 番地
 【所有者】 最明寺
 【規模】 総高 : 85.1 c m
 【時代】 江戸中期～後期

贅浦の最明寺の境内にある石碑で、「宝永・安政津波供養碑 (最明寺の供養碑)」と並んで立っているものである。

石碑の銘文から、宝永 4 年 (1707) 10 月 4 日に大地震のあと津波があり、贅浦の家屋が残らず流出し、男女 60 人余が溺死したこと、この碑の所まで津波が到来したことを伝え、今後もし大地震が起きたならば、必ず津波が来ることを教訓として記している。

この石碑は宝永の大地震とそれに伴う大津波という、三重県の歴史上極めて重要な事象に関する遺品として価値が高いものである。



【銘文】

(碑正面)

三界萬靈

(碑左面)

于茲宝永四丁亥十月四日未刻大地震動海
水激發而白浪滔天簸揚於陸地三丈餘矣故
怒潮到處民家一字不殘流亡溺死之老少男
女八十餘員也到于後代若遇於如此時節則
急可登于人人屋上之山頂焉必向當山莫退
來矣高潮不移時半路而多失身命此故令知
末世之兒孫斯一大事而爰覲縷誌焉云爾
元文四屠維協洽暮春吉辰 當山現住

大鳳

祖仙謹誌

(基礎上段・正面)

中町 下地町

(基礎下段・正面)

念佛 講中

【告示】三重県教育委員会告示第 7 号

(H27.3.9 発行三重県教育公報第 1704 号)

【指定日】平成 27 年 3 月 5 日

【所在地】度会郡南伊勢町古和浦 53 番地

【所有者】甘露寺

【規模】総高：114.0cm

【時代】元文 4 年 (1739)

古和浦に近い甘露寺の境内にある石碑である。

石碑の銘文から、宝永 4 年 (1707) 10 月 4 日未刻 (午後 2 時頃) に起こった地震 (宝永の大地震) が海水を動かし、白波が陸地 3 丈 (約 9 m 余) に達したと、波を受けたところの民家は一字残らず流され、老若男女 80 人余りが溺死したことを伝え、もし今後このような地震が起きたならば、人屋の上や山頂に登り、決して退いてはならないと警告している。

この石碑は宝永の大地震とそれに伴う大津波という、三重県の歴史上極めて重要な事象に関する遺品として価値が高いものである。

(3) 史跡及び名勝

史・名 長谷川氏旧宅



【告示】三重県教育委員会告示第8号（H27.3.9 発行三重県教育公報第1704号）

【指定日】平成27年3月5日

【所在地】松阪市魚町1653番・殿町1317番1・1317番18

【所有者】松阪市

【指定面積】4688.40㎡

【時代】江戸時代～近代

旧松坂城城下町にある、伊勢商人長谷川家の屋敷地で、この地に建つ建物群は「旧長谷川家住宅」として三重県指定有形文化財（建造物）に同時に指定された。伊勢商人の屋敷地がまとまって残されている事例は県内唯一で、とくに江戸時代から近代までの建物の増築や敷地の拡大は、長谷川家及び伊勢商人の動向をたどることができる貴重な史跡である。さらに、屋敷地の各所に配置される多様な庭園は、建造物群とともに豊かな景観を形成しており、名勝として高い価値を持っている。

(4) 有形民俗文化財（追加指定及び名称変更）

有民第 16 号 八鬼山町石及び関連石仏

37 基



町石 27



町石 35

【告示】三重県教育委員会告示第9号（H27.3.9 発行三重県教育公報第 1704 号）

【指定日】平成 27 年 3 月 5 日

【所在地】尾鷲市

【所有者】尾鷲市・個人

【構造形式・規模等】町石 27：石室内 高さ 49.0cm×幅 35.5cm

町石 35：荒神堂内 高さ 48.3cm×幅 30.8cm

【時代】安土・桃山時代

世界遺産となっている熊野参詣道伊勢路八鬼山道の沿線に点在する石造物群である。中世末期以来の道中の安全を祈願する民俗信仰を示す資料として、昭和 53 年 2 月に有形民俗文化財として三重県指定を受けた 33 基 2 軀に加え、新たに町石 2 基を追加し、名称変更を行った。

町石は、1 町（約 109m）ごとの距離を示すものとして道沿いに設置されたもので、八鬼山町石は、その銘文から伊勢山田在住者によって天正 14～19 年（1586～91）ごろに設置されたことがわかっている。追加の 2 基は、峠手前に位置する荒神堂と呼ばれるお堂の中と、その付近の石室の中にあるもので既指定の町石と一連のものであり、文化財として同等の価値を持つものである。

2 国登録文化財の登録

(1) 有形文化財（建造物）

24-0166～168 下津家住宅珂雪園・外待合・長屋門 3棟

登録日：平成26年4月25日

所在地：津市一身田町字寺町749

所有者：個人

建設年代：珂雪園…大正11年

外待合…大正11年頃

長屋門…江戸末期／平成21年改修

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：当代で15代目を数える下津家は、安政3年に現在の家業である醤油味噌醸造業を創業。12代目の時に専修寺門前の現在地を取得し、大正11年に珂雪園を建築した。入り口である長屋門は取得前から残る専修寺の警固を担った寺侍宅のもので、そのまま維持され、珂雪園は歴代当主が茶の接待などの交流の場として用いていた。長屋門は戦前の時代劇映画の口ケにも使われ、寺内町の歴史的景観に寄与する建物であり、珂雪園や外待合は一体となってその歴史的価値を構成する建物である。



24-0169～171 中山寺本堂・経蔵・山門 3棟

登録日：平成26年4月25日

所在地：伊勢市勢田町410

所有者：宗教法人 中山寺

建築年代：本堂…明暦2年(1656)／

元文3年(1738)、

安政6年(1859)改修

経蔵…元禄15年(1702)

／平成18年改修

山門…元禄12年(1699)頃

／平成18年改修

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：伊勢神宮の内宮・外宮中間の地に、亀山藩主石川昌勝、山田奉行石川正次らにより創建されたと伝えられる臨済宗妙心寺派の寺院。入り口である山門を入ると右側に南面する本堂、正面に東面する経蔵が位置する。本堂は、中央の仏間の両脇に2列2室の座敷を配置した、臨済宗本堂としての様式を忠実に守った建物である。伊勢市内で特に激しかった明治の廃仏毀釈の折にも破却をまぬがれ、江戸時代前期から中期にかけての建物が良く残っている。経蔵・山門とともに地方における臨済宗寺院の様式を伝える建物である。



24-0172 山口家住宅主屋 1棟

登録日：平成26年4月25日

所在地：名張市上八町1495-6

所有者：個人

建築年代：明治前期／昭和6年・平成18年改修

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：山口家は初瀬街道沿いの歓楽街にある。昭和6年から31年(1956)まで、旅館として営業していた。街道側には客用と家人用の2つの玄関を設け、格子戸が外観のアクセントとなっており、明治から昭和初期にかけての外観や内装が良く残っている。周辺には登録有形文化財になっている梅田家住宅などもあり、それらとともに初瀬街道沿いの歴史的景観を形成する建物の一つである。



24-0173～176 栄楽館南棟・東棟・土蔵・門及び塀 4棟

登録日：平成26年4月25日

所在地：伊賀市上野相生町2842

所有者：伊賀市

建築年代：南棟・東棟・土蔵…明治6年
／平成6年改修

門及び塀…明治6年

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：上野城下町の町人地に位置し、明治6年に料亭「栄楽亭」として開業。昭和58年に廃業後、市へ寄贈され生涯学習施設として市民に利用されている。漆喰塗りの塀に穿たれた門を入ると中庭をとりまくように東棟・土蔵・南棟が配置され、南棟と東棟は木造2階建の建物で、部屋ごとに違う意匠が施されている。上野城下町において風情あるたたずまいを残す建物群である。



24-0177～179 麻野館玄関棟・広間棟・土蔵 3棟

登録日：平成26年10月7日

所在地：伊勢市二見町茶屋537-10

所有者：有限会社 麻野館

建築年代：玄関棟…明治28年／大正11年改修
広間棟…明治28年／昭和12年増築
土蔵…大正10年

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：伊勢参詣や夫婦岩参詣でにぎわった二見の旅館街にある老舗旅館。明治28年に現在地に旅館が移転した際に建築された。大正から昭和初期に改修されているが、和風旅館のたたずまいをよく残している。特に大広間棟は個人客から修学旅行などの団体客への対応していくために改修されており、明治から昭和にかけての伊勢参詣や観光の変遷を物語る建物の一つである。



24-0180・181 桐林館（旧阿下喜小学校校舎）・旧阿下喜小学校門及び石柵

1棟・1基

登録日：平成26年10月7日
所在地：いなべ市北勢町阿下喜字二俣1974他
所有者：いなべ市
建築年代：桐林館…昭和12年／昭和58年移築
門及び石柵…明治後期／大正10年、
15年改修



登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：桐林館は阿下喜村（現：いなべ市北勢町阿下喜）の尋常高等小学校として建築された。

昭和56年に小学校が移転した後、規模を縮小して敷地内へ移築され現在は文化財保存施設として使われている。簡素な小学校校舎に小さな塔や玄関ポーチ、屋根窓を設け、地域の象徴にふさわしい形態をあらわしており、また校舎内外の幾何学的な意匠は戦前の地方小学校建築の傾向を示している。当時のまま残る門や石柵とともに地域に親しまれている建物である。

24-0182～187 中森家住宅主屋・離れ・前蔵・蔵・井戸屋形及び板塀・門及び土塀

6棟

登録日：平成26年12月19日
所在地：伊賀市上野玄蕃町195
所有者：個人
建築年代：主屋…江戸末期／昭和前期・昭和50年改修
離れ…大正初期、前蔵 江戸末期、
蔵…江戸末期／昭和中期改修、
門及び土塀・井戸屋形及び板塀…江戸末期



登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：中森家は藤堂家重臣である藤堂新七郎家の家

臣で、伊賀上野城下町の武家屋敷が多く建てられた地域に位置する。主屋は質素な造りで、上野城下に残る他の武家屋敷の主屋より一回り小さい木造平屋建の建物である。敷地内には門と土塀で区画された離れや二つの蔵、井戸があり、これらがまとまって残っている屋敷は少なく、武家屋敷のたたずまいをよく残す建物群である。

24-0188・189 保田家住宅主屋・蔵 2棟

登録日：平成27年3月26日
所在地：名張市上本町21
所有者：個人
建築年代：明治9年／昭和43年改修



登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：保田家は、初瀬街道から宇流富志祢神社への参道沿いにある商家である。主屋は木造の建物で、正面の格子戸と虫籠窓が特徴で、主屋の奥には蔵が当時のまま残る。初瀬街道からの参道の賑わいを伝える建物であり、初瀬街道周辺の良好な景観を構成している。

24-0190～201 長谷園主屋・別荘・離れ・蔵・奥の蔵・展示室1・展示室2・
展示室3・工房1・工房2・体験工房・門及び塀 11棟

登録日：平成27年3月26日

所在地：伊賀市丸柱569他

所有者：個人

建築年代：主屋・離れ・蔵・奥の蔵・展示室一・
体験工房…明治期

別荘・工房一・二…大正期

展示室二…明治期

／昭和49年・平成15年改修

展示室三…明治期／平成15年改修

門及び塀…明治期／大正期増築



登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与する

概要：長谷園（長谷製陶株式会社）は伊賀市丸柱にある天保3年創業の伊賀焼の窯元です。平成23年に事務所棟である「大正館」と創業頃の「登り窯」が国登録有形文化財（建造物）に登録されている。主屋や別荘などの住居や、伊賀焼の生産を担う工房といった明治から大正にかけて建てられた建物群が、当時のまま残り、現在は食事処や体験工房としても公開され、伊賀焼の生産の歴史を伝えている。

(2) 記念物

立梅用水

登録日：平成26年10月6日

種別：遺跡関係

所在地：松阪市飯南町粥見地内～多気町丹生地内

所有者：松阪市・多気町

概要：文政6年（1823）に完成した農業用水路。

櫛田川から立梅井堰によって取水し、自然勾配によって通水している。完成以来、改修を重ねながらも旧来の用水路のルートがよく維持されているほか、岩盤を削りぬいたトンネルや切通しもいくつか残り、江戸



時代の用水路築造技術を知る上で、重要な資料である。また、大正年間から、電力会社が農閑期に用水を使って水力発電を行うようになり、近代における電力開発の歴史を今に伝えている。発電以外にも、生活用水、防災用水等と、現代に至るまで用水の多面的な利用がなされており、生活に密着した用水路の文化財として、地元で親しまれている。

3 市町指定文化財の指定等

(1) 指定

市町	種別	名称	所在地	所有者	指定日
桑名市	有形文化財 (工芸品)	瓦製阿弥陀如来坐像 附 瓦製覚月妙圓坐像・瓦製勢至菩薩坐像	桑名市大字北別所	聖衆寺	H26.1.9
明和町	有形文化財 (彫刻)	木造不動明王立像	多気郡明和町大字志貴	宗教法人西光寺	H26.3.24
明和町	無形民俗文化財	蓑村虫送り	多気郡明和町大字蓑村	蓑村自治会	H26.3.24
伊賀市	有形民俗文化財	上野天満宮祭礼行列略記版木 附 天神祭礼行列板元掛看板 1枚 御用印判師雲禾堂看板 1枚	伊賀市上野西町	個人	H26.3.27
伊賀市	有形民俗文化財	恵美須神社の算盤型算額	伊賀市上野恵美須町	恵美須神社	H26.3.27
伊賀市	有形民俗文化財	猿野の祇園踊り図絵馬	伊賀市上阿波	葦神社	H26.3.27
伊賀市	有形民俗文化財	岡林の花踊り図絵馬	伊賀市柘植町	積美恵神社	H26.3.27
菰野町	有形文化財 (古文書)	南川金溪関係書	三重郡菰野町大字菰野	個人	H25.6.25
四日市市	天然記念物	中山寺のモッコク	四日市市南小松町	宗教法人中山寺	H26.8.5
伊勢市	有形文化財 (彫刻)	橋本平八作片履達磨像	伊勢市朝熊町	宗教法人永松寺	H26.9.25
伊勢市	有形文化財 (考古資料)	安養寺跡出土品	伊勢市岩渕	伊勢市	H26.9.25
津市	有形文化財 (古文書)	大宝院所蔵文書	津市大門	大宝院	H26.12.25
伊賀市	有形民俗文化財	新大仏寺雨乞い関係文書 附 雨乞い踊り用具	伊賀市富永	新大仏寺	H27.2.26
伊賀市	記念物	種生のオオツクバネガシ	伊賀市種生	種生区	H27.2.26

(2) 解除

市町	種別	名称	所在地	所有者	解除日
松阪市	有形文化財 (建造物)	延命寺山門	松阪市射和町	延命寺	H26.1.23
桑名市	有形文化財 (絵画)	絹本着色当麻曼荼羅図	桑名市伝馬町	宗教法人十念寺	H26.1.23
伊賀市	有形文化財 (典籍)	伊水温故 付 菊岡如幻自画像	伊賀市上野丸之内	伊賀市	H26.3.27
伊賀市	有形文化財 (美術工芸品)	伊賀上野絵図	伊賀市上野向島町	個人	H26.3.27

4 三重県文化財保護審議会

(1) 審議会委員（任期：平成26年9月24日～平成28年9月23日）

氏名	担当分野	所属	任用開始
菅原 洋一	建造物	三重大学教授	H10.9
林 良彦	建造物	奈良文化財研究所文化遺産部長	H23.9
梶谷 亮治	絵画・工芸	奈良国立博物館名誉館員	H26.9
日高 薫	絵画・工芸	国立歴史民俗博物館教授	H19.9
関根 俊一	絵画・工芸	奈良大学教授	H22.9
伊東 史朗	彫刻	和歌山県立博物館長	H24.9
松岡 久美子	彫刻	龍谷大学龍谷ミュージアム講師	H26.9
岡野 友彦	文書	皇學館大学教授	H24.9
岡嶋 偉久子	典籍・文書	天理大学附属天理図書館稀書目録室長	H26.9
櫻井 治男	民俗	皇學館大学特別教授	H20.9
古家 信平	民俗	筑波大学教授	H24.9
鬼頭 秀明	民俗	中京大学非常勤講師	H26.9
千田 嘉博	史跡・考古	奈良大学学長	H19.9
坂井 秀弥	史跡・考古	奈良大学教授	H22.9
森 勇一	地学	金城学院大学講師	H21.9
藤井 伸二	植物	人間環境大学准教授	H17.9
向井 譲	植物	岐阜大学教授	H26.9
森 誠一	動物	岐阜経済大学教授	H25.5
藤澤 典彦	石造文化財	大阪大谷大学非常勤講師	H26.9

(2) 審議会

第1回	日時	平成26年11月4日（火）13時30分～16時30分
	場所	三重県総合博物館3F レクチャールーム（三重県津市一身田上津部田3060）
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ○見学（三重県総合博物館 基本展示室） ○選出 審議会会長・副会長選出 ○報告 平成26年度文化財保護事業について、国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について ○諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問 ○審議 平成26年度三重県指定候補文化財の選考及び調査について
第2回	日時	平成27年2月6日（金）13時30分～16時30分
	場所	三重県庁7階 教育委員室（三重県津市広明町13）
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ○報告 国指定等文化財の指定等について、国・県指定文化財の現状変更等について ○諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問 ○審議 平成26年度三重県指定候補文化財の選考及び調査について 平成26年度三重県指定候補文化財の調査報告 平成26年度三重県指定候補文化財の指定について ○答申 平成26年度三重県指定文化財の指定等の答申

II 県実施の調査・保護事業

1 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業

【事業費 5,226 千円（国 2/3 3,484 千円、県 1,433 千円）】

(1) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

おおむね 8 年に一度実施されるカモシカ特別調査の補完のため、特別調査が実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。平成26年度は、奈良県教育委員会と合同で実施した。業務の効率化等を図るため、関係 2 県の中から幹事県（三重県）を決め、幹事県が調査委託に関する事務及び指導委員会議等の運営に関する事務を一括している。

調査指導員	富田靖男（元三重県立博物館長・指導委員会議長） 武田明正（三重大学名誉教授）、山野直也（元日本カモシカセンター職員） 高柳敦（京都大学大学院講師）、山倉拓夫（大阪市立大学教授） 山本陽一（奈良県森林組合連合会会長）、本庄眞（明日香村立明日香小学校教諭）			
現地調査員	松 阪 市	今西隆次・河合信行	紀北町紀伊長島区	玉津直人・宮坂幸治郎
	大 台 町	宮原司・谷口文吾	紀 北 町 海 山 区	三浦英俊・川端将文
	尾 鷲 市	吉澤映之・吉澤重之	奈 良 県	6名
連絡会議	開 催 日	平成26年7月8日（火）	場 所	橿原考古学研究所
		平成26年8月29日（金）		大台町役場
指導委員会議	開 催 日	平成27年3月11日（水）	場 所	橿原考古学研究所

(2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域特別調査

おおむね 8 年に一度、カモシカの生息状況や生息環境を把握し、過去の特別調査結果との比較を行い、保護対策を検討するため実施する特別調査である。平成26年度は滋賀県教育委員会と合同で実施した。業務の効率化等を図るため、関係 2 県の中から幹事県（三重県）を決め、幹事県が調査委託に関する事務及び指導委員会議等の運営に関する事務を一括している。

調査指導員	富田靖男（元三重県立博物館長・指導委員会議長） 武田明正（三重大学名誉教授）、山野直也（元日本カモシカセンター職員） 高柳敦（京都大学大学院講師）、村上興正（元京都大学農学部講師）			
調査委託	地域環境計画株式会社名古屋支社			
指導委員会議	開 催 日	平成26年11月27日（木）	場 所	三重県津庁舎
		平成27年2月25日（水）		滋賀県庁

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する会議で、文化庁と開催地の地方公共団体が主催している。平成26年度は熊本県（九州山地カモシカ保護地域）で開催された。

開催日 平成26年10月10日（金）・11日（土）
会場 国民宿舎 通潤山荘（熊本県益城郡山都町長原192-1）
参加者 富田靖男、武田明正、高柳敦、山倉拓夫、本庄眞（指導委員）
藤原良幸（三重県教育委員会事務局）

2 新たな地域文化発掘推進事業【事業費 1,170 千円（県 1,170 千円）】

(1) 合同パネル展「鳥羽・志摩の海女漁、輪島の海女漁、それぞれの魅力」

三重・石川両県の海女漁及び関連する習俗について、各県で調査した結果やその魅力などをパネル等により共同展示し、一般県民等に、両県における海女漁の共通性や独自性などを含めた形で紹介することにより、海女漁の認知度向上を図るとともに、その重要性をアピールした。

開催期間	展示場所
平成 26 年 12 月 1 日～同 12 日	石川県庁
平成 27 年 1 月 6 日～同 18 日	三重県立図書館
平成 27 年 1 月 21 日～2 月 1 日	志摩市阿児アリーナ
平成 27 年 2 月 21 日～3 月 1 日	ハイトピア伊賀
平成 27 年 2 月 10 日～同 14 日	三重テラス

(2) 翻訳事業【事業費 441 千円（県負担 441 千円）】

三重の文化遺産の持つ魅力の発信を意図し、既刊行物（海女習俗基礎調査報告書）の必要な部分の和文英訳を行った。

(3) 第 2 回全国海女文化保存・振興会議

文化財保護と水産振興の両面から、海女漁の存続を図っていくため、海女漁が存続する 8 県（岩手、宮城、静岡、三重、石川、福井、鳥取、徳島）の知事を委員として、平成 26 年 1 月 24 日に設立された。平成 26 年度には、山口県が加わり 9 県が参加して、平成 27 年 1 月 8 日（木）に都道府県会館 全国知事会会議室において第 2 回会議が開催された。

3 世界に誇る三重の文化財記録事業【事業費 5,580 千円（県 5,580 千円）】

(1) 海女習俗映像記録作成事業【事業費 4,300 千円（県 4,300 千円）】

「鳥羽・志摩の海女による伝統的素潜り漁技術」について、現段階での民俗技術の状況の映像を、記録として残し、次世代の人々に伝えていくため、民俗文化財としての価値を正確に伝えられる映像記録を作成した。

制作委員	植木行宣（前三重県文化財保護審議会委員）・櫻井治男（皇學館大学教授） 古家信平（筑波大学教授）・小島孝夫（成城大学教授）・野村史隆（鳥羽市教育委員会）		
制作委託	三重テレビエンタープライズ株式会社		
制作委員会議	開催日	平成26年6月14日（土）・11月14日（金）・平成27年2月27日（金）	
	場所	三重県庁	

(2) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録 10 周年記念事業

【事業費 1,280 千円（県 1,280 千円）】

「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値と魅力を見直し、守り伝えるため、日本全国の世界遺産を写真で紹介するパネル展「日本の世界遺産パネル展」及び世界遺産トークセミナーを開催した。また、トークセミナーの内容を電子書籍として発行した。

① 日本の世界遺産パネル展

開催期間	展示場所
平成 26 年 7 月 12 日（土）～7 月 20 日（日）	熊野市文化交流センター「クマノミチ」
平成 26 年 11 月 5 日（水）～11 月 24 日（月）	三重県総合博物館 学習交流スペース

② 世界遺産トークセミナー「歩いて旅する！「世界遺産になった道—熊野参詣道伊勢路」

開催日 平成 26 年 10 月 14 日（火）

場所 三重テラス 2 階 イベントスペース（東京都中央区日本橋室町）

対談者 伊藤文彦（斎宮歴史博物館）、伊藤あや（オフィス・ワン・ツー・テン）

4 世界遺産熊野古道保存管理事業【事業費 420 千円（県 420 千円）】

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（平成16.7.7登録）の良好な保全管理のため、文化庁、奈良県・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った。

（1）世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会【三重県負担金 220 千円】

① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』（以下、三県協議会という）は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。会長・副会長・委員及び監事で組織されており、事務局は和歌山県（商工観光労働部観光振興課）に置かれている。三重県における役職の構成は、以下のとおり。

副会長 鈴木英敬（三重県知事）

委員 山口千代己（三重県教育委員会教育長）、河上敢二（熊野市長）、
安部正美（紀北町教育委員会教育長）

監事 長谷川耕一（三重県教育委員会育成支援・社会教育担当次長）

② 三県協議会総会

開催地 大阪府教育会館たかつガーデン（大阪府大阪市天王寺区）

開催日時 平成26年6月2日（月）14:00～15:30

議事内容 平成25年度の事業報告・決算・監査報告、平成26年度事業計画・予算案

事業計画 保全状況のモニタリング調査と保存管理の実施、専門委員会の開催運営、10周年記念シンポジウム開催、普及啓発活動（「紀伊山地の参詣道ルール」の周知）、シンボルマークの利用促進

③ 三県協議会専門委員会

開催地 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

開催日時 平成26年8月9日（土）10:30～12:00

議事内容 ・平成23年台風12号被害の復旧状況について（3県共通）
・伊勢路の歴史的特性とそれを活かした保存・活用について（三重県）
・世界遺産追加登録に向けての取り組みについて（和歌山県）

報告事項 ・参詣道における適切な活用について（事務局）
・熊野参詣道大辺路（長井坂）における近畿自動車道紀勢線の景観対策等について（和歌山県）

出席委員 小野健吉（奈良文化財研究所副所長）

菅谷文則（奈良県立橿原考古学研究所所長）

西村幸夫（東京大学先端科学技術研究センター所長）

速水亨（速水林業代表）

増井正哉（奈良女子大学教授）

山陰加春夫（高野山霊宝館副館長）

④ 登録10周年記念シンポジウム

「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値とその魅力を再認識し、保全や活用の将来について考える機会としてシンポジウムを開催した。

開催地 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター

開催日時 平成26年8月9日（土）13:30～15:40

内容 DVD世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」上映

対談 西村幸夫 × 近藤誠一

パネルディスカッション

コーディネーター：西村幸夫

パネラー：近藤誠一、小野健吉、速水亨、山陰加春夫、仁坂吉伸



⑤ 「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークの使用届出

受理件数：2件

(2) 「吉野・熊野・高野の国」事業実行委員会

紀伊半島には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめとして、豊かな歴史・文化・自然資源があり、紀伊半島の観光振興と地域活性化を図るためには、三重県、奈良県、和歌山県が広域的に連携し、これらの資源の積極的な活用により共同で取り組む必要があることから、平成22年7月に「吉野・熊野・高野の国」が建国された。事業実行委員会は、3県の観光、地域振興、文化財部局等により構成されている。

委員会においては、文化財保護の観点から、適切な活用が促進されるよう提言している。

(3) 県内の世界遺産保存管理

① 三重県世界遺産保全推進協議会幹事会

開催日時 平成26年6月5日（木）、平成27年2月10日（火） 13:30～15:00

場 所 県尾鷲庁舎、熊野庁舎

内 容 世界遺産熊野古道の保全にかかる課題、登録10周年記念行事等の報告

② 世界遺産「保全状態の測定にかかる指標」の作成

ユネスコ世界遺産委員会は、世界遺産一覧表に登録された遺産の価値を維持するため、世界遺産条約締結国内における世界遺産の保全状態等について定期的な報告の実施を、第22回世界遺産委員会（平成10年）において採択している。これは、世界遺産条約第29条に基づき、世界遺産を保有する国が、世界遺産条約を適用するために採った立法措置、行政措置やその他の行動に関する定期報告である。文化庁より指示のあった報告様式「保全状態の測定にかかる指標」に基づき、各関係市町村教育委員会を支援し、平成26年1月～同年12月末までの集約を完了した。

(4) 世界遺産関係都道府県主管課長会議

世界遺産の保存・継承を主目的に、平成11年度から構成資産を擁する都道府県の共催で開催されている。

開催日時 平成26年7月16日（水）14:00～17:00、17日（木）8:00～14:00

開催地 16日：熊野市文化交流センター（熊野市井戸町）

17日：「紀伊山地の霊場と参詣道」現地（熊野市～和歌山県那智勝浦町）

情報提供 世界遺産に係る最近の動向や取組などについて（文化庁、環境省、林野庁）

協議 設置要綱の改正について（三重県・和歌山県）

5 史 県内遺跡 発掘調査等事業

【事業費 20,114 千円（国 1/2 10,057 千円・県 1/2 10,057 千円）】

(1) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査【事業費 5,821 千円（国 1/2 2,910 千円・県 2,911 千円）】

県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。

(県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構、遺物
朝見遺跡	松阪市立田町・和屋町	高度水利機能確保基盤整備事業	H25.4.21～ H27.2.19	10,003	掘立柱建物 21 基、土坑 73 基、溝 202 条、旧流路 5 条、井戸 13 基 縄文土器・石器、弥生土器、土師器・須恵器・陶器・青銅鏡・製塩土器・土製品・瓦等
屋瀬 B 遺跡	多気郡多気町下出江	高度水利機能確保基盤整備事業	H26.9.17～ H26.12.26	584	溝・ピット、土師器・陶磁器
下田遺跡	多気郡多気町下出江	高度水利機能確保基盤整備事業	H25.10.1～ H25.10.18	647	溝・道路跡・ピット、土師器・陶磁器・瓦・土製品・石製品・鉄滓
大瀬古遺跡	松阪市小阿坂町				整理作業
計				11,234	

(2) 埋蔵文化財出土遺物保存処理【事業費 1,365 千円（国 1/2 683 千円、県 1/2 682 千円）】

亀山市井田川茶臼山古墳出土の鉄製品のうち、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

平成 26 年度は、合計 22 点の鉄鍬（長頸鍬）の保存処理を実施。（処理受託 株式会社 吉田生物研究所）

(3) 国史跡齋宮跡発掘調査【事業費 12,928 千円（国 1/2 6,464 千円・県 1/2 6,464 千円）】

国史跡齋宮跡解明のために、史跡東部にある方格子割のうち、御館区画の実態を解明するための調査として、計 405.7 ㎡の計画調査（第 183・184 次）を実施した。詳細は齋宮歴史博物館年報を参照されたい。

6 史 齋宮跡 史跡等総合活用支援推進事業

【事業費 394,715 千円（国 1/2 197,357 千円・県 1/2 197,358 千円）】

平成21年度に作成した「史跡齋宮跡東部整備基本計画書」に基づき、平安時代の齋宮寮の寮庁の一画だったと考えられる柳原区画とその周辺部の整備事業を実施する。平成26年度は史跡東部柳原区画における、復元建物3棟の建築工事（25年度繰越含む）、復元建物の模型製作、古代伊勢道地区整備の実施設計等を行った。

7 重文 三重県齋宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業

【事業費 2,040 千円（国 1/2 1,020 千円・県 1/2 1,020 千円）】

齋宮跡出土品について保存修理を行う。平成26年度は、三彩陶器 3 点、墨書土器 6 点、刻書土器 1 点、土師器 1 点、小型模造品 4 点の解体、クリーニング、強化処置、再接合、復元、補彩を行った。

修理委託 株式会社 吉田生物研究所

Ⅲ 文化財補助事業等

1 国庫補助事業

(1) 建造物

事業者	(公財) 諸戸財団	事業名	重文 諸戸家住宅主屋ほか 5 棟建造物保存修理		
総事業費	2,234,798,000	総事業期間	H22-31		
H26 度事業額	200,000,000	国補助額	170,000,000	県補助額	15,000,000
事業内容	主屋ほか 5 棟の解体・半解体工事。 H26 度：広間棟…構造補強工事・屋根工事・左官工事、玄関及び座敷棟…構造補強工事、洋館棟…基礎工事・木工事				
備考	設計監理：(公財) 文化財建造物保存技術協会、工事請負：(株) 竹中工務店三重営業所				

事業者	(公財) 諸戸財団	事業名	重文 諸戸家住宅主屋ほか 5 棟文化財建造物等活用地域活性化		
総事業費	7,252,000	総事業期間	H26-27		
H26 度事業額	3,555,000	国補助額	2,133,000	県補助額	355,000
事業内容	保存活用計画策定				
備考	策定委員：尼崎博正（京都造形芸術大学教授）、伊藤茂一（桑名市教育委員会教育長）、菅原洋一（三重大学教授）、平澤毅（奈良文化財研究所）、麓和善（名古屋工業大学大学院教授）、花里利一（三重大学教授） 指導委員会：平成 26 年 8 月 25 日、11 月 7 日、平成 27 年 2 月 5 日 委託：(公財) 文化財建造物保存技術協会				

事業者	宗教法人 専修寺	事業名	重文 専修寺山門ほか 10 棟建造物防災施設等		
総事業費	48,864,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	48,864,000	国補助額	23,033,000	県補助額	4,606,000
事業内容	H25 度指定の文化財への炎感知器の設置及び既存の自動警報設備の改修工事				
備考	設計監理：林廣伸建築事務所、工事請負：東海電設株式会社				

事業者	亀山市	事業名	登録 白川小学校校舎南棟及び北棟文化財建造物等活用地域活性化（登録有形文化財）		
総事業費	211,869,608	総事業期間	H24-H26		
H26 度事業額	108,787,000	国補助額	54,393,000	県補助額	7,615,000
事業内容	耐震補強工事。H26 度は北棟の工事				
備考	工事請負：白川建設（株）、設計監理：(株) アス力総合設計 技術指導：富永善啓（(株) 文化財構造計画）				

事業者	朝日町	事業名	登録 朝日町資料館（旧朝日村役場）文化財建造物等活用地域活性化（登録有形文化財）		
総事業費	27,010,102	総事業期間	H26-28		
H26 度事業額	4,172,000	国補助額	2,086,000	県補助額	457,000
事業内容	保存活用計画策定・耐震補強計画策定				
備考	指導：菅原洋一（三重大学）、嶋村明彦（三重県文化財保護指導委員） 委託：（株）文化財構造計画、林廣伸建築事務所				

事業者	鳥羽市	事業名	登録 旧鳥羽小学校校舎文化財建造物等活用地域活性化（登録有形文化財）		
総事業費	624,850,960	総事業期間	H26-29		
H26 度事業額	7,198,200	国補助額	4,678,000	県補助額	566,000
事業内容	保存活用計画策定				
備考	策定委員：菅原洋一（三重大学）、畑中重光（三重大学教授）、中村幸昭（鳥羽水族館名誉館長） 策定委員会：平成 26 年 7 月 16 日、11 月 28 日、平成 27 年 2 月 4 日 委託：（株）文化財構造計画				

（2）美術工芸品

事業者	松阪市	事業名	長谷川家資料史料調査		
総事業費	21,800,000	総事業期間	H25-29		
H26 度事業額	4,200,000	国補助額	2,100,000	県補助額	294,000
事業内容	第2次調査（第1次調査で残った文書・書籍類に加え、美術工芸品や生活道具類の調査・目録化）を行う。平成 26 年度は、指導委員会の指導のもと月 2 回調査を実施し、文書約 6,400 点、書籍約 370 点、生活道具約 770 件について、調査カード化及びカードをもとに整理・目録化を行った。				
備考	指導委員：下村登良男（松阪市文化財保護審議会会長）、門暉代司（松阪市文化財保護審議会委員）、高倉一紀（皇學館大学教授）、塚本明（三重大学教授）、茂木陽一（三重短期大学教授）、中谷真弓（松阪市文化財保護審議会委員） 指導補助員：藤原寛（元三重県立博物館長） 調査委員会：平成 26 年 8 月 1 日				

事業者	宗教法人 専修寺	事業名	重文 専修寺聖教美術工芸品保存修理		
総事業費	55,637,000	総事業期間	H21-35		
H26 度事業額	3,724,000	国補助額	1,862,000	県補助額	372,000
事業内容	専修寺聖教 82 点のうち、「法事讃卷上」・「法事讃卷下」・「往生礼讃偈」・「観念法門」・「般舟讃」・「般舟讃」6 点の修理				
備考	委託先：（株）松鶴堂				

事業者	宗教法人 八代神社	事業名	重文 伊勢神島祭祀遺物美術工芸品保存修理		
総事業費	2,010,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	2,010,000	国補助額	1,368,000	県補助額	195,000
事業内容	鏡、金銅装大刀等 17 点の再修理				
備考	委託先：(公財) 元興寺文化財研究所				

事業者	松阪市	事業名	重文 松浦武四郎関係資料美術工芸品保存修理		
総事業費	55,637,000	総事業期間	H25-29		
H26 度事業額	10,740,000	国補助額	5,370,000	県補助額	751,000
事業内容	H26 度は蝦夷屏風の解体修理 2 年目として、解体した屏風（一双）を二双に仕立て直し、また発見された下張文書の保存及び元屏風の保存（仕立て直し）を行った。				
備考	委託先：(株) 坂田墨珠堂				

(3) 無形文化財

事業者	伊勢型紙技術保存会	事業名	重無 伊勢型紙無形文化財（伝承）団体		
総事業費	195,600,000	総事業期間	H5-		
H26 度事業額	11,600,000	国補助額	10,000,000	県補助額	700,000
事業内容	技術錬磨のため複製作品の作成や伝承者の養成のための研修会、関連産地の視察の実施、原材料（型地紙）や諸道具の確保を行い、技術の保存を図った。				
備考					

(4) 民俗文化財

事業者	桑名石取祭保存会	事業名	重無民 桑名石取祭の祭車行事民俗文化財伝承・活用等		
総事業費	40,541,000	総事業期間	H24-28		
H26 度事業額	6,878,000	国補助額	3,439,000	県補助額	687,000
事業内容	西船馬町祭車の本楽用胴幕 2 枚の復元新調を行った。				
備考	指導委員：植木行宣（元京都学園大学教授）、長谷川嘉和（元滋賀県教育委員会）、 鬼頭秀明（中京大学非常勤講師）、水野耕嗣、村田信夫（OFFICE 萬瑠夢）、 藤井健三（元京都市産業技術研究所繊維技術センター研究部長） 工事請負：(株) 川島織物セルコン 保存伝承委員会：平成 26 年 7 月 28 日、10 月 23 日、平成 27 年 2 月 24 日				

事業者	上野新町自治会	事業名	重無民 上野天神祭のダンジリ行事民俗文化財 伝承・活用等		
総事業費	16,349,000	総事業期間	H25-27		
H26度事業額	6,301,000	国補助額	3,140,000	県補助額	628,000
事業内容	上野新町楼車の見送幕・飾り房の復元新調				
備考	工事請負：(株) 龍村美術織物				

(5) 記念物

事業者	四日市市	事業名	史 久留倍官衙遺跡史跡等総合活用支援推進（史跡等）		
総事業費	328,328,000	総事業期間	H24-28		
H26度事業額	92,780,000	国補助額	46,390,000	県補助額	6,559,000
事業内容	史跡整備として、遺構整備・ガイダンス施設の設置等を行う。 H26度は八脚門復元にかかる実施設計、造成・雨水排水施設・植栽工事、完成予想VR作成、ガイダンス施設建設、展示設計を行った。				
備考	<p>検討委員：山中章（三重大学名誉教授）、黒崎直（富山大学名誉教授）、 岡田登（皇學館大学教授）、伊藤久嗣（四日市市文化財保護審議会委員）、 箱崎和久（奈良文化財研究所都城発掘調査部遺構研究室長） 中川ゆかり（羽衣国際大学教授）、古市立美（久留倍遺跡運営委員会会長）、 中森ゆき子（四日市市文化振興に関する市民会議委員）</p> <p>検討委員会：平成26年8月26日、11月24日 業務委託：復原建物実施設計…(株)文化財保存計画協会、 保存整備設計・VR作成…(株)緑景、展示設計…(有)プラネット、 ガイダンス施設建設…(株)中村組</p>				

事業者	鈴鹿市	事業名	史 伊勢国分寺跡史跡等・登録記念物・歴史の道 保存整備		
総事業費	573,596,000	総事業期間	H20-29		
H26度事業額	44,000,000	国補助額	22,000,000	県補助額	3,080,000
事業内容	遺構表示（築地）・説明サインの設置等の整備				
備考	<p>検討委員：伊藤久嗣（鈴鹿市文化財調査会委員）、中島義晴（奈良文化財研究所） 加藤二三子（元鈴鹿市青少年育成市民会議会長）、桐生明光（国分町自治会長） 桐生悦夫（元河曲地区青少年育成町民会議会長）、橋爪貴子（NPO法人五十鈴塾理事）、 箱崎和久（奈良文化財研究所都城発掘調査部遺構研究室長）、 八賀晋（三重大学名誉教授）、林紘（鈴鹿市考古博物館サポート会会長）、 渡辺寛（皇學館大学名誉教授）</p> <p>工事請負：(有)スズカテック</p>				

事業者	松阪市	事業名	史 松坂城跡史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備		
総事業費	546,546,000	総事業期間	H26-35		
H26度事業額	3,660,000	国補助額	1,830,000	県補助額	281,000
事業内容	石垣調査				
備考	委託業者：(株) 空間文化開発機構				

事業者	伊賀市	事業名	史上野城跡史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備		
総事業費	197,630,000	総事業期間	H14-		
H26度事業額	15,000,000	国補助額	7,500,000	県補助額	1,050,000
事業内容	大納戸蔵周辺の遺構表示及び城代屋敷地の遺構整備				
備考	指導委員：八賀晋（三重大学名誉教授）、増淵徹（京都橘大学教授）、高瀬要一（紀伊風土記の丘館長）、千田嘉博（奈良大学教授）、菅原洋一（三重大学教授）				

事業者	伊賀市	事業名	史 旧崇広堂史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備		
総事業費	44,919,000	総事業期間	H18-27		
H26度事業額	4,600,000	国補助額	2,300,000	県補助額	322,000
事業内容	土堀修理。H26度は東土堀及び南土堀の修理				
備考	指導委員：鈴木嘉吉（元奈良文化財研究所所長）、菅原洋一（三重大学教授） 工事請負：(株) 中建築工務店 設計監理：一級建築士事務所タック設計室				

事業者	四日市市	事業名	史 久留倍官衙遺跡史跡等買上げ（先行取得償還）		
総事業費	216,438,000	総事業期間	H23-32		
H26度事業額	27,369,000	国補助額	21,895,000	県補助額	1,925,000
事業内容	平成22年度先行取得した史跡地（18,303.26㎡）の経費償還。				
備考					

事業者	明和町	事業名	史 斎宮跡史跡等買上げ（直接買上げ）		
総事業費	10,749,421,000	総事業期間	S54-		
H26度事業額	161,154,000	国補助額	128,923,000	県補助額	24,173,000
事業内容	史跡指定範囲の公有地化				
備考	H27度へ繰越（～H27.9.30まで期間延長）。事業額は繰越額含む				

事業者	明和町	事業名	史 斎宮跡史跡等買上げ（先行取得償還）		
総事業費	433,474,000	総事業期間	H14-31		
H26 度事業額		国補助額	42,564,000	県補助額	7,995,000
事業内容	平成 14 年度、19 年度及び 21 年度に先行取得した史跡地の経費償還				
備考	平成 14 年度（12,704 m ² ）、19 年度（5,743 m ² ）及び 21 年度（7,775 m ² ）				

事業者	伊賀市	事業名	史 伊賀国庁跡史跡等買上げ（直接買上げ）		
総事業費	97,088,000	総事業期間	H22-27		
H26 度事業額	24,250,000	国補助額	19,400,000	県補助額	1,697,000
事業内容	史跡指定範囲の公有地化				
備考					

事業者	(公財) 諸戸財団	事業名	名 諸戸氏庭園史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備		
総事業費	468,484,000	総事業期間	H20-32		
H26 度事業額	71,590,000	国補助額	35,795,000	県補助額	7,159,000
事業内容	庭園の修復整備。H26 年度は溝渠・園池の浚渫、護岸修復及びそれに伴う測量・図化、修復剪定、庭園内建造物の調査及び修理・活用のための実施設計等を行った。				
備考	<p>指導委員：尼崎博正（京都造形芸術大学教授）、伊藤茂一（桑名市教育委員会教育長） 菅原洋一（三重大学教授）、平澤毅（奈良文化財研究所）、 麓和善（名古屋工業大学大学院教授）、花里利一（三重大学教授）</p> <p>指導委員会：平成 26 年 7 月 2 日、11 月 7 日、平成 27 年 2 月 5 日</p> <p>業務委託：設計監理…（株）環境事業計画研究所、測量・旧休憩室等調査…（株）環境事業計画研究所 遺物調査…（株）文化財サービス、図化…（株）二友組</p> <p>工事請負：浚渫…（株）コスモ、修復剪定…植彌加藤造園（株）</p>				

事業者	伊勢市	事業名	名 二見浦史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備		
総事業費	193,987,000	総事業期間	H26-27		
H26 度事業額	103,776,000	国補助額	43,605,000	県補助額	6,104,000
事業内容	橋梁改修工事。H26 度：工事用仮設道路、仮設歩道の設置、既設橋梁の撤去				
備考	工事請負：（株）西山組				

事業者	大台町	事業名	特天 カモシカ天然記念物食害対策		
総事業費	897,720,000	総事業期間	S56-		
H26 度事業額	14,985,000	国補助額	9,990,000	県補助額	1,648,000
事業内容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。4カ所 柵総延長 2570.7m (4.71ha)				
備考	委託先：宮川森林組合				

事業者	尾鷲市	事業名	特天 カモシカ天然記念物食害対策		
総事業費	398,103,000	総事業期間	S58-		
H26 度事業額	1,287,000	国補助額	858,000	県補助額	214,000
事業内容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。1カ所 柵総延長 549m (0.42ha)				
備考	委託先：森林組合おわせ				

事業者	紀北町	事業名	特天 カモシカ天然記念物食害対策		
総事業費	367,541,000	総事業期間	S59-		
H26 度事業額	5,697,000	国補助額	3,798,000	県補助額	660,000
事業内容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。2カ所 柵総延長 2500m (6.8ha)				
備考	委託先：森林組合おわせ				

事業者	いなべ市	事業名	天 ネコギギ天然記念物再生		
総事業費	26,060,000	総事業期間	H18-		
H26 度事業額	2,041,000	国補助額	1,015,000	県補助額	142,000
事業内容	員弁川水系のネコギギ個体群再生のため、生息状況調査ならびに保護増殖を行う。H26 度は市内の生息環境調査、保護増殖・飼育、再導入可能場所選定及び方法検討を行った。				
備考	指導委員：森誠一（岐阜経済大学教授）、原田泰志（三重大学教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院准教授）、田代喬（名古屋大学准教授）、里中知之（志摩マリランド館長） 指導委員会：平成 26 年 8 月 26 日、平成 27 年 3 月 6 日				

事業者	四日市市	事業名	天 御池沼沢植物群落天然記念物再生		
総事業費	25,434,000	総事業期間	H23-31		
H26 度事業額	2,260,000	国補助額	1,130,000	県補助額	178,000
事業内容	東部指定地内設置の電力メーター修理、環境改善のための除草・樹木伐採・除根、竹林伐採				
備考	委託業者：三重電設（株）、藤谷造園（株）、（有）館造園				

事業者	桑名市	事業名	天 多度のイヌナシ自生地天然記念物緊急調査		
総事業費	11,755,000	総事業期間	H25-27		
H26 度事業額	5,674,000	国補助額	2,834,000	県補助額	396,000
事業内容	イヌナシ自生地周辺の地形測量及び総合的な環境調査を行う。H26 度は動植物や水質・地形・気象等の総合環境調査を行った。				
備考	指導委員：葛山博次（三重県生物多様性保全アドバイザー）、川添護（桑名市文化財保護審議委員）、向井謙（岐阜大学教授）、水谷雅恒（NPO 法人 多度自然育成の会）、加納昭夫（イヌナシ自生地地権者） 指導委員会：平成 26 年 9 月 2 日、平成 27 年 2 月 20 日				

事業者	亀山市	事業名	天 ネコギギ天然記念物緊急調査		
総事業費	16,061,000	総事業期間	H19-26		
H26 度事業額	2,014,000	国補助額	1,000,000	県補助額	155,000
事業内容	鈴鹿川水系のネコギギ個体群の生息状況把握を行い、保護のための計画を立案した。H26 度はこれまでの調査成果をまとめた報告書を作成した。				
備考	指導委員：名越誠（奈良女子大学名誉教授）、森誠一（岐阜経済大学教授）、原田泰志（三重大学教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院准教授）、川北要始補（亀山市文化財保護審議委員会委員） 指導委員会：平成 27 年 3 月 19 日				

事業者	名張市	事業名	特天 オオサンショウウオ天然記念物緊急調査		
総事業費	13,408,000	総事業期間	H26-		
H26 度事業額	2,034,000	国補助額	1,012,000	県補助額	141,000
事業内容	赤目の峡谷とその周辺において、オオサンショウウオの生息調査と DNA サンプルング調査を行った。				
備考	指導委員：松井正文（京都大学大学院教授）、清水善吉（三重県文化財保護指導委員） 栃本武良（日本ハンザキ研究所長）、富田靖男（元三重県立博物館長） 江川紫（日本サンショウウオセンター職員） 指導委員会：平成 26 年 5 月 30 日、平成 27 年 1 月 20 日				

（6）埋蔵文化財

事業者	四日市市	事業名	市内遺跡発掘調査等		
総事業費		総事業期間	H25-		
H26 度事業額	0	国補助額	0	県補助額	0
事業内容	当初申請時には開発に伴う市内遺跡の発掘調査を行う予定であったが、開発の計画変更により発掘調査が不要となったため、減額変更を行った。				
備考					

事業者	鈴鹿市	事業名	史 市内遺跡発掘調査等		
総事業費	32,000,000	総事業期間	H24-28		
H26 度事業額	6,000,000	国補助額	3,000,000	県補助額	660,000
事業内容	伊勢国府跡（長者屋敷遺跡）の計画発掘調査（南北大路の東側溝推定地）、市内重要遺跡の発掘調査（確認調査 14 件・本調査 3 件）				
備考	指導委員：八賀晋（三重大学名誉教授）、川越俊一（奈良文化財研究所名誉研究員）、伊藤久嗣（鈴鹿市文化財調査会委員）、金田章裕（人間文化研究機構機構長）、渡辺寛（皇學館大学名誉教授）、和田勝彦（文化財虫害研究所常務理事） 指導委員会：平成 27 年 3 月 4 日				

事業者	亀山市	事業名	史 市内遺跡発掘調査等		
総事業費	115,197,000	総事業期間	H12-		
H26 度事業額	6,566,000	国補助額	3,177,000	県補助額	698,000
事業内容	鈴鹿関跡：地形測量（6,000 m ² ）、発掘調査図化・測量、正法寺山荘跡：地形測量（4,000 m ² ） 市内遺跡の発掘調査（試掘・確認調査）：13 件				
備考	測量委託：(株) イビソク、発掘調査測量委託：(株) 島田組				

事業者	津市	事業名	市内遺跡発掘調査等		
総事業費	208,421,000	総事業期間	H8-30		
H26 度事業額	4,909,000	国補助額	2,454,000	県補助額	591,000
事業内容	史跡多気北畠氏遺跡第 36 次発掘調査報告書作成・刊行、市内遺跡の確認調査（9 か所）、出土金属製遺物保存処理（66 点）				
備考	指導委員： 稲本紀昭（元京都女子大学教授）、金田章裕（人間文化研究機構機構長）、服部英雄（九州大学大学院教授）、藤澤良祐（愛知学院大学教授）、増淵徹（京都橘大学教授）、山中章（三重大学特任教授）、渡辺寛（皇學館大学名誉教授） 指導委員会：平成 26 月 11 月 28 日 保存処理委託業者：(株) 吉田生物研究所				

事業者	松阪市	事業名	市内遺跡発掘調査等		
総事業費	80,092,000	総事業期間	H12-35		
H26 度事業額	3,000,000	国補助額	1,500,000	県補助額	355,000
事業内容	市内重要遺跡の確認調査（8 件）及び立野 4 号墳出土金属製品の保存処理				
備考	保存処理委託業者：(株) 吉田生物研究所				

事業者	明和町	事業名	町内遺跡発掘調査等		
総事業費	133,654,000	総事業期間	S45-		
H26 度事業額	2,089,000	国補助額	1,000,000	県補助額	220,000
事業内容	町内遺跡の確認調査（11 件）及び平成 25 年度分調査報告書刊行				
備考					

事業者	志摩市	事業名	市内遺跡発掘調査等		
総事業費	32,833,000	総事業期間	H22-32		
H26 度事業額	2,910,000	国補助額	1,455,000	県補助額	370,000
事業内容	市内重要遺跡の発掘調査（試掘・本調査）及び市内遺跡詳細分布調査（阿児町の一部）、志島古墳群 4 号墳出土遺物保存処理（8 点）				
備考	保存処理委託業者：（株）吉田生物研究所				

事業者	名張市	事業名	市内埋蔵文化財史跡等総合活用支援推進（埋蔵文化財）		
総事業費	76,022,000	総事業期間	H26-27		
H26 度事業額	43,000,000	国補助額	21,500,000	県補助額	3,052,000
事業内容	埋蔵文化財センター整備。旧小学校本館の収蔵庫・展示室・事務室への改修工事のうち、H26 度は展示室部分の工事を実施				
備考	設計委託：（株）堀口建築設計 工事請負：建設工事…（株）テラカド、展示作成…（株）トータルメディア開発研究所、 展示台増設…（株）ホウワ				

（7）重要伝統的建造物群保存地区

事業者	亀山市	事業名	重伝建 亀山市関宿伝統的建造物群保存地区 重要伝統的建造物群保存地区・保存修理		
総事業費	1,356,005,000	総事業期間	S60-		
H26 度事業額	35,754,800	国補助額	16,900,000	県補助額	2,366,000
事業内容	設計監理、伝建地区内の建物修理 6 件（半解体修理）に関する間接補助				
備考	設計監理委託：中浦建築事務所、シンカイ設計				

(8) 指定文化財管理事業による間接補助

事業者	宗教法人 地蔵院	事業名	重文 地蔵院本堂外壁修理		
総事業費	980,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	980,000	国補助額	-	県補助額	490,000
事業内容	本堂西面彫子下見板張の修理				
備考	施工業者：ミヤザキ社寺業有限会社				

事業者	合資会社 苗秀社	事業名	重文 旧松坂御城番長屋 建具修理		
総事業費	990,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	990,000	国補助額	-	県補助額	494,000
事業内容	東棟4、西棟2・7のガラス戸内付アルミサッシの交換、雨戸等建具修理				
備考	施工業者：伊藤建設（株）				

2 県費補助事業

(1) 美術工芸品

事業者	宗教法人 成就寺	事業名	木造大日如来坐像防災施設整備		
総事業費	862,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	862,000	国補助額	-	県補助額	431,000
事業内容	監視カメラ及び映像記録レコーダー、モニター、センサーライト、窓の補助錠の設置				
備考	委託業者：セコム三重（株）				

(2) 記念物

事業者	伊賀市	事業名	蓑虫庵茅葺屋根取替		
総事業費	2,879,000	総事業期間	H26		
H26 度事業額	2,879,000	国補助額	-	県補助額	1,204,000
事業内容	東門及び中門の屋根葺き替え				
備考	工事請負：山城萱葺（株）				

事業者	宗教法人 宗英寺	事業名	宗英寺の公孫樹樹勢回復		
総事業費	1,965,000	総事業期間	H26		
H26度事業額	1,965,000	国補助額	-	県補助額	982,000
事業内容	樹勢の回復のための土壌改良及び枯損枝の切除、石柵から木柵への交換				
備考	委託業者：(有)石黒植物園、堀田建設(株)				

事業者	宗教法人 松下社	事業名	松下社の大樟樹樹勢回復		
総事業費	619,000	総事業期間	H26		
H26度事業額	619,000	国補助額	-	県補助額	309,000
事業内容	樹勢回復のための支障木の枝払い及び伐採				
備考	委託業者：森田造園有限会社 樹木医：中村昌幸				

(3) 活かそう守ろう“みえ”の文化財事業

名称	事業主体	事業額	補助額	参加者数	内容
天 ネコギギ 天然記念物再生 活用事業	十社小学校親師会	100,000	50,000	721	十社小学校児童と保護者を中心にネコギギや田切川の環境についての学習。
重文 諸戸家住宅主屋ほか5棟 建造物保存修理 活用事業	(公財)諸戸財団	216,000	108,000	137	修理現場の見学会(8回)の開催及びパンフレット作成
名 諸戸氏庭園 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	(公財)諸戸財団	42,366	20,000	71	修理現場の公開及び剪定体験(4回)の開催
天 多度のイヌナシ自生地 天然記念物緊急調査 活用事業	NPO 多度自然育成の会	82,060	40,000	106	イヌナシ自生地に関するシンポジウム開催
重無民 桑名石取祭の祭車行事 民俗文化財伝承・活用等 活用事業	桑名石取祭保存会	129,160	64,000	100	地区のイベントでの体験学習
登録 朝日町資料館(旧朝日村役場) 文化財建造物等活用地域活性化(登録有形文化財) 活用事業	朝日町	80,000	40,000	72	歴史的建造物に関する講座(3回)の開催
史 久留倍官衙遺跡 史跡等総合活用支援推進(史跡等) 活用事業	久留倍遺跡運営委員会	244,200	122,000	179	奈良時代の鎧(推定)の制作・公開
史 久留倍官衙遺跡 史跡等買上げ(先行取得償還) 活用事業	四日市市	21,156	10,000	396	久留倍官衙遺跡に関する学習講座(4回)開催
天 御池沼沢植物群落 天然記念物再生 活用事業	四日市市	41,666	20,000	175	御池沼沢植物群落の植生調査結果パンフレット作成

名 称	事業主体	事業額	補助額	参加者数	内容
史 伊勢国分寺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	鈴鹿考古博物館サポート会	22,321	10,000	42	市内文化財に関する講演会、万灯イベント
史 市内遺跡 発掘調査等 活用事業	鈴鹿市	104,086	50,000	561	遺跡発掘体験、発掘成果解説会、パンフレット作成
天 ネコギギ 天然記念物緊急調査 活用事業	亀山市	30,914	15,000	15	天然記念物に関する報告会の開催
史 市内遺跡 発掘調査等 活用事業	亀山市	107,890	45,000	74	鈴鹿関周辺の見学会
重伝建 亀山市関宿伝統的建造物群保存地区 重要伝統的建造物群保存地区・保存修理 活用事業	NPO 東海道関宿	81,746	40,000	18	「関宿かるた」看板設置・配置図配布、ウォークラリー実施
登録 白川小学校校舎南棟及び北棟文化財建造物等活用地域活性化（登録有形文化財）活用事業	ふるさと文化資産保全活用研究会	90,280	45,000	49	工事現場見学及び公開講座開催
宗英寺の公孫樹 樹勢回復 活用事業	(宗) 宗英寺	4,035	2,000	20	公孫樹の見学会
市内遺跡 発掘調査等 活用事業	(宗) 北畠神社	27,250	13,000	33	歴史講演会の開催
重文 専修寺聖教 美術工芸品 保存修理 活用事業	(宗) 専修寺	50,400	25,000	90	対象文化財に関する講演会の開催
木造大日如来坐像 防災施設整備 活用事業	(宗) 成就寺	5,510	2,000	59	対象文化財に関する講演会開催
重文 松浦武四郎関係資料 美術工芸品保存修理 活用事業	松浦武四郎記念館友の会	14,000	7,000	38	修理内容に関する講演会開催
市内遺跡 発掘調査等 活用事業	松阪市	50,000	25,000	0	リーフレット作成及び配布
史 松坂城跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	松阪市	50,000	25,000	0	対象文化財に関するリーフレット作成・配布
町内遺跡 発掘調査等 活用事業	明和町	70,205	35,000	140	対象文化財の展示及び解説シート作成
史 斎宮跡 史跡等買上げ（直接買上げ）活用事業	(公財)国史斎宮跡保存協会	130,674	65,000	11	小学生対象の盤双六の体験大会実施
史 斎宮跡 史跡等買上げ（先行取得償還）活用事業	明和町	31,114	15,000	86	小学校の総合授業と連携し「竹」に関する授業や竹林整備・竹工作
名 二見浦 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	伊勢市	40,188	20,000	38	対象文化財に関する講演会開催
松下社の大樟 樹勢回復 活用事業	(宗) 松下社	20,092	10,000	25	樹木医による観察会実施

名 称	事 業 主 体	事業額	補助額	参加者数	内 容
登録 旧鳥羽小学校校舎 文化財建造物等活用地域活性化（登録有形文化財） 活用事業	鳥羽市	108,081	52,000	258	写真資料等展示
市内遺跡 発掘調査等 活用事業	志摩市	100,000	50,000	111	対象文化財に関するパンフレット作成・配布
史 上野城跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設等開放事業実行委員会	176,118	88,000	2,170	小学生対象のスタンプラリー、上野城跡周辺の親子ウォーク
史 旧崇広堂 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業	伊賀市	40,000	20,000	14	書道講座（2回）
重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等 活用事業	上野文化美術保存会	62,140	31,000	15	修理した文化財を巡るウォーク
史 伊賀国庁跡 史跡等買上げ（直接買上げ）活用事業	府中地区住民自治協議会	40,000	20,000	65	周辺文化財の文化財ウォーク、対象文化財に関する講座（2回）
蓑虫庵 茅葺屋根取替 活用事業	（公財）芭蕉翁顕彰会	47,744	23,000	21	対象文化財に関する講座
市内埋蔵文化財 史跡等総合活用支援推進事業(埋蔵文化財) 活用事業	名張市	85,039	42,000	186	勾玉づくり等の体験教室開催
活用事業	36件	2,546,435	1,249,000	6,096	

3 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業として、市町の推薦を受けた文化財保護事業を推薦し、下記の団体が助成を受けた。

助成団体	助成先	助成額	事業内容
沖永文化振興財団	戸木東組かんど踊り保存会	150,000	装束・道具の新規購入
文化財保護・芸術研究助成財団	伊賀市	400,000	蓑虫庵の茅葺屋根葺き替え

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類

審査日：平成26年5月20日、7月29日、9月30日、12月16日、平成27年3月10日

実施場所：県庁舎会議室（津市桜橋）

審査委員：

東 敏平（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 小川保生（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 中西 勤（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 早川繁一（日本美術刀剣保存協会三重県支部長）
 東世古晃弘（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 福井款彦（日本美術刀剣保存協会三重県支部副支部長）

	刀剣類	銃砲類	合計
新規登録数	199件	21件	220件
登録証再交付数	46件	0件	46件
製作承認件数	1件	—	1件
所有者変更数	741件	49件	790件
登録証返納数 （輸出返納含む）	56件	2件	58件

(2) 天然記念物 紀州犬

審査日：平成26年5月25日

実施場所：結城神社境内（津市藤方）

審査員：中谷和生（社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部長）

岸川徳成（社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部副支部長）

木村二三利（社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部顧問）

登録番号	犬名	性別	登録日	所有者住所
808	白波	雌	H26.7.15	鈴鹿市
809	雄大	雄	H26.7.15	鈴鹿市
810	桜の幸子姫	雌	H26.7.15	鈴鹿市
811	鈴春	雌	H26.7.15	松阪市

登録番号	犬名	性別	登録日	所有者住所
812	鉄菊	雄	H26.7.15	伊勢市
813	砂丘乃秀華	雌	H26.7.15	松阪市
814	飛郷ノ陣	雄	H26.7.15	松阪市
815	阿波鉄一郎	雄	H26.7.15	松阪市

(3) 天然記念物 日本鶏

審査日：平成26年5月31日

実施場所：斎宮歴史博物館

審査員：富田靖男（元三重県立博物館長）

西川祥一（日本家禽会三重県支部長、天然記念物三重県五鶏保存会会長）

佐々木健二（三重県農林水産部フードイノベーション課）

西川薫（三重県農林水産部畜産研究所中小家畜研究課）

登録番号	鶏種	内種	性別	登録日	所有者住所
995	小国鶏	白色種	番	H26.6.12	度会郡玉城町
996	河内奴鶏		番	H26.6.12	度会郡玉城町
997	河内奴鶏		番	H26.6.12	度会郡玉城町
998	地鶏	猩々種	番	H26.6.12	度会郡玉城町

2 文化財の管理

(1) 文化財パトロール

県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員（52名）を任命して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、随時、社会教育・文化財保護課に行われ、当課では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。

担当地区	保護指導委員名	担当分野	市町名	実施件数
県内全域	嶋村明彦・大城哲也	建造物		
	山野直也・清水善吉・中野環	天然記念物		
北勢	蒔田英彦・久安典之・大森尚子	建造物	桑名市	9
			いなべ市	2
	采筆真澄	彫刻	木曾岬町	0
			東員町	0
	松本寛・渡辺尚登・浅尾悟	埋蔵文化財	四日市市	5
			菰野町	4
			朝日町	1
	川添護・桐生定巳	天然記念物	川越町	0
			鈴鹿市	9
			亀山市	5
中勢	稲富正充・山田幸三	建造物	津市	7
	瀧川和也・藤田直信	彫刻	松阪市	12
	浅生悦生・新田洋・西田尚史・増田安生・奥義次・縣拓也	埋蔵文化財	多気町	9
			明和町	1
西川浩之・中優・高松隆吉・川岸悟	天然記念物	大台町	4	
南勢	松月久和・東原達也	建造物	伊勢市	8
			鳥羽市	10
	縣拓也・村上喜雄・山本達也・奥義次・北畠充生	埋蔵文化財	玉城町	0
			度会町	4
			南伊勢町	4
	中野恵子	天然記念物	大紀町	3
志摩市			9	
伊賀	滝井利彰・岩見勝由	建造物	伊賀市	14
	瀧川和也	彫刻		
	寺岡光三・市田進一・水口昌也・大花健生	埋蔵文化財	名張市	1
	杉澤学	天然記念物		
紀勢・東紀州	宮原喜雄	建造物	尾鷲市	12
	田崎通雅・岩本直樹・福村直昭	建造物・彫刻	紀北町	23
	東浩成・福村直人	埋蔵文化財	熊野市	16
	山本和彦・林伸行	天然記念物	御浜町	2
	向井弘晏・川端徳夫・東明男	熊野参詣道	紀宝町	3

(2) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議・三重県文化財保護指導委員会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。

地区	日時	開催場所	内容
北勢・中勢・伊賀	4月21日(月) 13:30~16:30	県四日市庁舎	平成26年度文化財保護事業の概要 指定文化財に関する事務手続き等 文化財パトロールの実施
中勢(松阪)・南勢	4月23日(水) 13:30~16:30	県松阪庁舎	
尾鷲・熊野	4月24日(木) 13:30~16:30	県熊野庁舎	

② オオサンショウウオ保護連絡会議

オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有するため、会議を開催した。

日 時	平成27年2月18日(水) 13:30~17:00	場 所	名張市立図書館2階 視聴覚室
講 演	「特別天然記念物オオサンショウウオ生息地内における砂防事業について」 滋賀県長浜土木事務所木之本支所 下山友希		
報 告 事 項	○オオサンショウウオ保全対策について 三重県伊賀建設事務所、三重県伊賀農林事務所、伊賀市建設部 建設2課、 伊賀市産業振興部 農村整備課、国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所、 国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所、 独立行政法人 水資源機構 川上ダム建設所、奈良県宇陀土木事務所、奈良県教育委員会 ○オオサンショウウオ緊急調査について 名張市教育委員会 ○河川工事における巣穴調査について 三重県教育委員会		
助 言 者	松井 正文(京都大学教授)、富田 靖男(元三重県立博物館長) 佐藤 孝則(天理大学おやさと研究所 教授)、清水 善吉(三重自然誌の会事務局) 松月 茂明(元日本サンショウウオセンター学芸員)		

③ ネコギギ保護連絡会議

ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報共有を行うため、会議を開催した。

日 時	平成27年2月12日(木) 13:30~17:00	場 所	三重県桑名庁舎 第2会議室
講 演	「砂防堰堤の補強対策における希少魚類保全の取組み」 玉野総合コンサルタント株式会社 今吉清文		
事 例 報 告	○現状変更等事例報告 桑名建設事務所、鈴鹿建設事務所、津建設事務所、松阪建設事務所、伊勢建設事務所、 国土交通省紀勢国道事務所 ○亀山市ネコギギ緊急調査事業について 亀山市文化庁 ○いなべ市ネコギギ緊急調査事業について いなべ市教育委員会 ○平成26年度ネコギギ生息状況調査報告 三重県教育委員会		
助 言 者	渡辺 勝敏(京都大学大学院准教授)、森 誠一(岐阜経済大学教授)		

④ オオダイガハラサンショウウオ学習会

オオダイガハラサンショウウオの保護について関係者の理解を深めるため、三重森林管理署、三重県農林水産部、三重県及び奈良県、和歌山県教育委員会で協働して、学習会を開催した。

日 時	平成26年7月29日(火) 12:30~14:30	場 所	大杉谷国有林
内 容	オオダイガハラサンショウウオの生態について調査するとともに、幼生個体の現地視察を実施した。		

(3) 発掘調査届等

	92条	93条													94条										99条	合計				
		住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	公園造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	学校	道路	その他開発	計	鉄道	道路	河川	港湾・ダム	学校	その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等	農業関係			その他開発	保存目的	計	
木曽岬町														0													0		0	
いなべ市		1	5					1		6			2	15								1					1		16	
東員町			2					1					3														0		3	
桑名市		7	26	1			3	5		5			2	49		4				2		1	3	3		13	15	77		
川越町													0														0		0	
朝日町													0														0		0	
菰野町										2			2														0		2	
四日市市		3	53		2		6	2		15			9	90		7						8		1		16	1	107		
鈴鹿市		12	64		3	1	11	4		15		2	17	129		6					1	3				10	8	147		
亀山市		5	42	1			5	3		16			3	75		2						7	1	2		12	1	88		
津市		2	46		1	1	7	6		88			25	176	1	12	2				3	22	5	2		47	4	227		
松阪市		1	109		5		16	4		66			10	211			2		1	2		6				11	1	223		
明和町		1	16			1	4	1					2	25												0	19	44		
多気町													0														0		0	
玉城町			4		1		1						3	9										1		1		10		
大台町													0														0		0	
度会町											2		2														0		2	
伊勢市			6		1			3		3			2	15													0		15	
鳥羽市													0											1		1		1	1	
志摩市							1			4			1	6						1		2				3	1	10		
南伊勢町			2										2														0		2	
大紀町			2				2						2	6										1		1		7		
紀北町													0														0		0	
尾鷲市													0									1				1	1	2		
熊野市													0														0		0	
御浜町													0														0		0	
紀宝町													0														0		0	
伊賀市					2		4	2					8		1											1		9		
名張市													0														0		0	
三重県													0	1	16	10				5		1	1	1	7		42	14	56	
国・大学		2											0														0		2	
計		2	32	377	2	15	3	60	32	0	220	2	0	2	78	823	2	48	14	0	9	7	1	51	10	18	0	160	65	1050

(4) 埋蔵文化財の発見

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	通知日
土師器等	2	伊勢市小俣町湯田	湯田西浦遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H26.4.23	H26.4.30
土師器、須恵器、緑釉陶器等	21	多気郡明和町大字 斎宮字下園	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.31	H26.6.10
土師器、須恵器、灰釉陶器、陶磁器等	31	多気郡明和町大字 斎宮字楽殿	史跡斎宮跡	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、灰釉陶器	1	多気郡明和町大字 斎宮	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、青磁等	9	多気郡明和町大字 斎宮字東前沖	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器、陶磁器等	9	多気郡明和町大字 竹川字中垣内	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器、山茶碗等	1	多気郡明和町大字 斎宮字古里	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器等	1	多気郡明和町大字 斎宮字牛葉	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、陶磁器等	1	多気郡明和町大字 竹川字東裏	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗等	3	多気郡明和町大字 斎宮字西前沖	史跡斎宮跡	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、須恵器、山茶碗、陶器等	1	多気郡明和町大字 斎宮字内山・字御館	史跡斎宮跡	三重県	明和町長・個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器	1	多気郡明和町大字 斎宮字笛川	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
土師器、灰釉陶器等	1	多気郡明和町大字 竹川字古里	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.3.25	H26.6.10
埴輪、陶器等	1	三重郡菰野町大字 大強原	飛塚古墳	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H26.6.18	H26.6.19
土師器、須恵器	1	多気郡明和町大字 斎宮字古里	史跡斎宮跡	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H26.6.13	H26.6.24
縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、木製品等	4	鈴鹿市御園町字森ヶ坪・越知町字中沖	森ヶ坪遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H26.8.6	H26.8.11
土師器、陶磁器、土製品等	15	度会郡大紀町野添	野添大辻遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H26.8.11	H26.8.14
土師器、陶磁器、石製品等	38	鈴鹿市小社町	小社遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H26.9.5	H26.9.10
縄文土器、陶器等	14	三重郡菰野町潤田	大久保遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H26.9.19	H26.9.24
須恵器、陶磁器等	1	津市河芸町杜の街4丁目	西毛谷北古墳・西毛谷A遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H26.9.26	H26.10.2

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	通知日
土師器、陶器等	1	松阪市朝田町	堀町遺跡	三重県	朝見上土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H26.10.2	H26.10.3
須恵器、土師器、埴輪、鉄製品、砥石、勾玉	30	桑名市大字志知	北山C遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H26.10.17	H26.10.23
土師器、陶磁器、土製品等	3	多気郡大台町下三瀬	神戸北遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H26.10.24	H26.10.27
土師器、須恵器等	5	伊賀市東条字屋敷ノ下	屋敷の下遺跡(西地区)	三重県	個人	三重県埋蔵文化財センター	H26.12.1	H26.12.4
須恵器、土師器、石器	3	四日市市北山町	北山A遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H26.12.5	H26.12.10
縄文土器、須恵器、土師器、石器	71	四日市市北山町	中野山遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H26.12.5	H26.12.10
土師器、陶磁器、瓦、土製品、石製品、鉄滓等	2	多気郡多気町下出江	下田遺跡	三重県	出江土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H26.12.26	H26.12.26
土師器、陶磁器等	1	多気郡多気町下出江	屋瀬B遺跡	三重県	出江土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H26.12.26	H26.12.26
弥生土器、須恵器、土師器	17	三重郡菰野町	棕ノ木遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H27.1.16	H27.1.19
弥生土器、土師器、須恵器、石器	121	四日市市北山町	北山城跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H27.1.8	H27.1.14
土師器、陶磁器	1	度会郡大紀町野添	野添大辻遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.9	H27.2.12
土師器、陶器等	2	伊勢市二見町荘字才出	唐剣山遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.12	H27.2.16
縄文土器、土師器、須恵器、陶器	10	松阪市朝田町地内	堀町遺跡	三重県	朝見上土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.12	H27.2.16
須恵器、陶磁器等	1	津市河芸町杜の街4丁目	西毛谷A遺跡	三重県	国土交通省・三交不動産株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.16	H27.2.19
縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、陶器、鉄製品、木製品等	46	松阪市立田町地内	中坪遺跡	三重県	朝見上土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.25	H27.3.2
縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、陶器、青銅鏡、鉄製品、木製品等	286	松阪市和屋町地内	朝見遺跡	三重県	朝見上土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H27.2.25	H27.3.2
土師器、陶磁器、釘等金属製品、貝殻	61	四日市市伊坂町地内	伊坂城跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H27.3.13	H27.3.16
土師器、陶磁器	15	四日市市伊坂町地内	伊坂城跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H27.3.17	H27.3.19

(5) 埋蔵物の文化財認定

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
土師器、須恵器	1	津市一志町片野字北浦	片野遺跡(H23-3次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.3.26	H26.4.4	三重県教育委員会
土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、土製丸玉、砥石等	29	四日市市西坂部町字山添	江田川遺跡(19次)	四日市市教育委員会教育長	国土交通省	四日市市教育委員会	H26.3.31	H26.4.18	三重県教育委員会
土師器、山茶碗	1	鈴鹿市中瀬古町字染野	染野遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.3.27	H26.4.18	三重県教育委員会
山茶碗	1	鈴鹿市河田町字小山	河田宮ノ北遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.3.27	H26.4.18	三重県教育委員会
弥生土器、土師器、須恵器	45	鈴鹿市木田町字上條	磐城山遺跡第6次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.3.28	H26.4.18	三重県教育委員会
土師器、近世陶器	1	鈴鹿市若松西三丁目	土師南方遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.3.27	H26.4.18	三重県教育委員会
瓦	1	津市一身田町	向拝前遺跡・一身田寺内町遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.4.8	H26.4.21	三重県教育委員会
土師器、陶器、瓦	1	津市丸之内	津城跡(H26-2次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.4.17	H26.4.30	三重県教育委員会
須恵器、土師器	1	鈴鹿市柳町字東中島	中島遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.4.18	H26.4.30	三重県教育委員会
土師器、陶磁器	1	津市久居西鷹跡町地内	久居城下町遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H26.4.8	H26.4.30	三重県教育委員会
土師器	1	松阪市中林町字宮ノ西	中林・中道遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	H25.9.18	H26.5.9	三重県教育委員会
土師器	1	松阪市嬉野中川町字一色垣内	一色垣内遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会	H25.9.27	H26.5.9	三重県教育委員会
弥生土器、須恵器、土師器、陶器等	87	松阪市田原町字浦畑・川畑・八尻・中世古	中世古遺跡	松阪市教育委員会教育長	ジャパンリアルティスイーパービジョン株式会社	松阪市教育委員会	H25.10.1	H26.5.9	三重県教育委員会
土師器、須恵器、鉄刀、鉄鏃、玉類等	20	松阪市立野町	立野古墳群	松阪市教育委員会教育長	松阪市長	松阪市教育委員会	H25.11.1	H26.5.9	三重県教育委員会
土師器	1	津市一志町片野字北浦	片野遺跡(H26-2次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.4.24	H26.5.12	三重県教育委員会
土師器、剥片、鉄製品	1	津市丸之内	丸之内本町遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.5.8	H26.5.20	三重県教育委員会
土師器(ほか)	46	多気郡明和町大字斎宮字下園	史跡斎宮跡第178-2次	明和町長	明和町	明和町	H25.10.8	H26.6.10	三重県教育委員会
土師器(ほか)	79	多気郡明和町大字斎宮字広頭	史跡斎宮跡第178-4次調査	明和町長	明和町	明和町	H25.10.16	H26.6.10	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
土師器(ほか)	103	多気郡明和町大字斎宮字西加座	史跡斎宮跡第174-8次調査	明和町長	明和町	明和町	H24.6.28	H26.6.10	三重県教育委員会
土師器、陶器	1	津市久居西鷹跡町	久居城下町遺跡(H26-5次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.6.27	H26.7.8	三重県教育委員会
弥生土器	1	鈴鹿市岸岡町字雲雀山	岸岡山Ⅲ遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.7.15	H26.8.11	三重県教育委員会
近現代陶磁器	1	津市丸之内	津城跡(H26-7次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.7.29	H26.8.11	三重県教育委員会
土師器、陶磁器	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	宗教法人専修寺	津市埋蔵文化財センター	H26.8.12	H26.8.25	三重県教育委員会
土師器、須恵器	1	津市安濃町曾根	曾根北浦遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.8.29	H26.9.9	三重県教育委員会
土師器、須恵器	1	津市安濃町曾根	曾根北浦遺跡(H26-2次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.8.29	H26.9.9	三重県教育委員会
弥生土器、土師器、須恵器	44	鈴鹿市木田町字上條	磐城山遺跡第7次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H26.8.27	H26.9.10	三重県教育委員会
瓦、陶器、磁器	79	鳥羽市鳥羽3丁目	鳥羽城跡	鳥羽市教育委員会教育長	鳥羽市	鳥羽市教育委員会	H26.9.2	H26.9.24	三重県教育委員会
瓦、陶磁器、木製品	17	津市丸之内	津城跡(第4次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.9.17	H26.10.2	三重県教育委員会
須恵器、弥生土器、土師器	6	津市河芸町杜の街四丁目地内	西毛谷B遺跡(第1次)	津市教育委員会教育長	三交不動産株式会社	津市埋蔵文化財センター	H26.9.17	H26.10.2	三重県教育委員会
須恵器、土師器	11	津市河芸町杜の街四丁目地内	西毛谷A遺跡(第1次)	津市教育委員会教育長	三交不動産株式会社	津市埋蔵文化財センター	H26.9.17	H26.10.2	三重県教育委員会
須恵器、土師器等	100	津市河芸町杜の街四丁目地内	徳居10号窯跡(第1次)	津市教育委員会教育長	三交不動産株式会社	津市埋蔵文化財センター	H26.9.17	H26.10.2	三重県教育委員会
土師器、須恵器、瓦質土器、陶器	1	津市安濃町曾根字大ヲ日・字前	曾根北浦遺跡(H26-3次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.9.22	H26.10.8	三重県教育委員会
土師器	1	津市安濃町前野字里	前野A遺跡(H26-1次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.9.24	H26.10.8	三重県教育委員会
土師器、陶器	1	津市納所町字小堀	蔵田遺跡(第6次)	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H26.9.30	H26.10.16	三重県教育委員会
土師器、陶磁器、瓦等	10	伊賀市上野忍町	上野城下町遺跡	伊賀市教育委員会教育長	伊賀市長	伊賀市教育委員会	H26.9.25	H26.10.16	三重県教育委員会
土師器、陶磁器	1	津市芸濃町雲林院字堀	西之院遺跡(H26-1次)(H24-1次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.10.21	H26.10.28	三重県教育委員会
縄文土器	1	津市一志町田尻字上ノ	田尻上野遺跡(H26-1次)(H24-3次)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H26.10.28	H26.11.11	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
土師器、陶器	1	津市一志町 片野字西垣 内	片野遺跡 (H26-1次 ②)(H24-2 次)	津市教育委 員会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H26.10.29	H26.11.11	三重県教育 委員会
土師器、須恵 器、陶器	1	津市高茶屋 四丁目	小森城跡	津市教育委 員会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H26.10.31	H26.11.11	三重県教育 委員会
土師器	1	津市城山一 丁目	高茶屋大垣 内遺跡	津市教育委 員会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H26.11.14	H26.11.25	三重県教育 委員会
須恵器、土師 器、灰釉陶器、 山茶碗、羽釜	1	鈴鹿市岸岡 町字野口	天王遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博 物館	H26.11.20	H26.12.4	三重県教育 委員会
須恵器、土師 器、山茶碗	1	鈴鹿市岸岡 町字野口	天王遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博 物館	H26.11.20	H26.12.4	三重県教育 委員会
山茶碗、山皿、 陶器、土師器、 古銭等	1	度会郡南伊 勢町切原	切原里中遺 跡	南伊勢町教 育委員会教 育長	個人	南伊勢町教育 委員会	H26.11.14	H26.12.4	三重県教育 委員会
弥生土器、土 師器、須恵器、 灰釉陶器、山 茶碗、耳環	35	鈴鹿市十宮 三丁目	宮ノ前遺跡 第3次(第1 次)	鈴鹿市長	林建 材 株 式 会社	鈴鹿市考古博 物館	H26.12.2	H26.12.10	三重県教育 委員会
土師器、須恵 器、山茶碗	1	津市高茶屋 一丁目	北垣内遺跡 (H26-1次)	津市教育委 員会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H26.12.3	H26.12.12	三重県教育 委員会
須恵器、土師 器、山茶碗、 銅銭	2	鈴鹿市平野 町字石丸	石丸野1号 墳(第2次) (H24-1次)	鈴鹿市長	東海財務局	鈴鹿市考古博 物館	H26.12.24	H27.1.5	三重県教育 委員会
弥生土器等	2	四日市市尾 平町	永井遺跡 (H24-2次)	四日市市教 育委員会教 育長	個人	四日市市教育 委員会	H27.1.13	H27.1.27	三重県教育 委員会
土器、石器	5	志摩市阿兒 町志島	志島古墳群 4号墳 (H24-1次)	志摩市教育 委員会教育 長	津市	志摩市教育委 員会	H27.1.5	H27.1.30	三重県教育 委員会
土師器、須恵 器、山茶碗	1	津市一志町 片野字北浦	片野遺跡 (H26-3次)	津市教育委 員会教育長	有限会社ピ ュアコーポ レーション	津市埋蔵文化 財センター	H27.2.4	H27.2.16	三重県教育 委員会
土師器、須恵 器、陶器	1	津市雲出島 貫町字北浦	山鶴遺跡 (H26-1次)	津市教育委 員会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H27.2.13	H27.2.24	三重県教育 委員会
縄文土器、山 茶碗、石器等	1	尾鷲市曾根 町	曾根小学校 遺跡	尾鷲市教育 委員会教育 長	尾鷲市長	尾鷲市教育委 員会(尾鷲市 立中央公民館 郷土室)	H27.2.18	H27.3.9	三重県教育 委員会
陶器	1	津市美杉町 竹原	竹原中垣内 遺跡 (H26-3次)	津市教育委 員会教育長	津市長	津市埋蔵文化 財センター	H27.3.9	H27.3.23	三重県教育 委員会
土師器、須恵 器、陶器	1	津市雲出島 貫町字北浦	山鶴遺跡 (H26-1次 ②)	津市教育委 員会教育長	個人	津市埋蔵文化 財センター	H27.3.10	H27.3.23	三重県教育 委員会

(6) 出土文化財の譲与

譲与日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見日
H26.4.8	鈴鹿市長	須恵器	1	鈴鹿市国府町字浜弓場	国府 B 遺跡	H25.3.13
H26.4.8	鈴鹿市長	土師器・須恵器・灰釉陶器・炭化物・耳環	6	鈴鹿市国府町字西之条	国府 A 遺跡 (第 3 次)	H25.3.25
H26.4.8	鈴鹿市長	須恵器・土師器・土錘・剥片・韃羽口・山茶碗	2	鈴鹿市国府町字浜弓場	国府 B 遺跡 (第 1 次)	H25.6.20
H26.4.8	鈴鹿市長	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・丸瓦・刀子・釘・石器	43	鈴鹿市平野町	平野遺跡 (第 4 次)	H25.6.20
H26.4.8	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・土製品 (土馬)・鉄滓	218	鈴鹿市十宮三丁目	宮ノ前遺跡 (第 2 次)	H25.8.16
H26.4.18	津市教育委員会教育長	山茶碗	1	津市久居西鷹跡町	久居城下町遺跡 (H24-8 次)	H25.3.26
H26.4.18	津市教育委員会教育長	陶器、磁器	1	津市久居東鷹跡町	久居城下町遺跡 (H25-7 次)	H27.8.7
H26.4.18	津市教育委員会教育長	陶磁器、瓦	2	津市丸之内	津城跡 (H25-4 次)	H25.8.19
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器、陶磁器	2	津市河芸町社の街 4 丁目地内	西毛谷北古墳 (H24-1 次)	H25.8.27
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市河芸町社の街 4 丁目地内	大野南遺跡 (H24-1 次)	H25.8.27
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市河芸町社の街 3 丁目地内	徳居 9 号窯跡 (H24-1 次)	H25.8.27
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市河芸町社の街 4 丁目地内	徳居 10 号窯跡 (H24-1 次)	H25.8.27
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市河芸町社の街 4 丁目地内	西毛谷北古墳 (H25-1 次)	H25.8.27
H26.4.18	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市河芸町社の街 4 丁目地内	西毛谷南古墳 (H25-1 次)	H25.8.27
H26.4.30	津市教育委員会教育長	陶器	1	津市丸之内	津城跡 (H25-1 次)	H25.5.1
H26.5.15	鈴鹿市長	須恵器・土師器・軒丸瓦・瓦・セン・鉄滓・山茶碗・山皿・白磁	2	鈴鹿市国分町字人足道	狐塚遺跡 (伊勢国分寺跡第 39 次)	H25.10.17
H26.5.15	鈴鹿市長	土師器・須恵器・黒色土器・灰釉陶器	1	鈴鹿市平野町字花林	平野遺跡 (第 5 次)	H25.10.17
H26.5.15	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・近世陶器・近世瓦	2	鈴鹿市国府町字貝下	三宅神社遺跡 (第 6 次)	H25.10.17
H26.5.15	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市弓削一丁目	平田遺跡 (第 25 次)	H25.10.17
H26.5.20	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市城山一丁目	高茶屋大垣内遺跡 (H25-1 次)	H25.10.2
H26.4.18	津市教育委員会教育長	須恵器	1	津市河芸町社の街 4 丁目地内	徳居 10 号窯跡 (H25-1 次)	H25.8.27
H26.6.13	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器・山茶碗	1	津市南河路、津市神戸	神戸遺跡烏井前地区 (H25-1 次)	H25.11.15
H26.6.18	四日市市教育委員会教育長	山茶碗・常滑焼甕・土師器鍋・古瀬戸・砥石	8	四日市市西坂部町字川原宮	川原宮遺跡	H25.3.21
H26.7.4	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器	4	津市南河路	神戸遺跡烏井前地区 (第 2 次)	H25.12.3

譲与日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見日
H26.7.4	志摩市教育委員会教育長	石器・土師器・須恵器	1	志摩市阿児町志島	志島古墳群4号墳(第1次)	H24.10.23
H26.7.4	志摩市教育委員会教育長	土器・金属器 他	45	志摩市阿児町志島	志島古墳群4号墳(第2次)	H26.1.31
H26.7.15	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市一志町片野字北浦	片野遺跡(H25-3次)	H25.12.11
H26.8.4	津市教育委員会教育長	土師器・陶器・金属製品・石製品等	17	津市美杉町上多気字馬場	多気北畠氏遺跡第36次(北畠氏館跡)	H25.12.25
H26.9.12	津市教育委員会教育長	土師器・陶器・磁器・瓦	1	津市久居西鷹跡町	久居城下町遺跡(H25-9次)	H26.1.30
H26.9.12	津市教育委員会教育長	土師器・山茶碗・瓦器・陶器	1	津市美杉町下之川字村	村遺跡(H25-1次)	H26.1.27
H26.9.24	津市教育委員会教育長	土師器・陶磁器・瓦	10	津市丸之内	津城跡	H26.2.21
H26.9.24	鈴鹿市長	山茶碗	1	鈴鹿市西条三丁目	狐穴遺跡(第2次)	H26.1.14
H26.9.24	鈴鹿市長	石器・縄文土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・黒色土器・山茶碗・山皿・青磁・白磁・常滑焼・古瀬戸・天目茶碗・瓦・鞆の羽口・鉄製品・鉄滓・銅製品・陶器	14	鈴鹿市八野町	八野遺跡(第1次)	H26.2.21
H26.9.24	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市神戸二丁目	十宮古里遺跡	H26.2.21
H26.9.24	鈴鹿市長	土師器・須恵器	1	鈴鹿市御園町	長畑遺跡	H26.2.21
H26.9.30	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器・陶器・磁器・銭貨・木製品	59	津市北河路町	蔵田遺跡(第5次)	H26.2.21
H26.10.15	伊賀市教育委員会教育長	土師器・須恵器・陶磁器等	10	伊賀市佐那具町	法華堂東館跡	H26.1.11
H26.10.15	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市納所町	納所遺跡(H25-8次)	H26.3.12
H26.10.20	四日市市教育委員会教育長	陶磁器・土器・木製品・石製品・金属製品	150	四日市市北町	四日市代官所跡	H11.9.30
H26.10.24	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器	1	津市一志町片野字北浦	片野遺跡(H25-3次②)	H26.3.26
H26.10.29	四日市市教育委員会教育長	土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・土製丸玉・砥石など	29	四日市市西坂部町字山添	江田川遺跡	H26.3.31
H26.10.31	四日市市教育委員会教育長	土師器・須恵器等	3	四日市市北山町字谷尻	北山A遺跡	H25.9.27
H26.11.5	四日市市教育委員会教育長	土師器・須恵器・土製品	10	四日市市北山町字谷尻	北山A遺跡	H25.2.26
H26.11.11	津市教育委員会教育長	瓦	1	津市一身田町	向拝前遺跡・一身田寺内町遺跡(H26-1次)	H25.4.8
H26.11.18	津市教育委員会教育長	土師器・陶器・瓦	1	津市丸之内	津城跡(H26-2次)	H26.4.17
H26.11.18	津市教育委員会教育長	土師器・陶磁器	1	津市久居西鷹跡町地内	久居城下町遺跡(H26-1次)	H26.4.8
H26.11.25	鈴鹿市長	土師器・近世陶器	1	鈴鹿市若松西三丁目	土師南方遺跡	H26.3.27
H26.11.25	鈴鹿市長	土師器・山茶碗	1	鈴鹿市中瀬古町字染野	染野遺跡	H26.3.27
H26.11.25	鈴鹿市長	山茶碗	1	鈴鹿市河田町字小山	河田宮ノ北遺跡	H26.3.27
H26.11.25	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器	45	鈴鹿市木田町字上條	磐城山遺跡(第6次)	H26.3.28
H26.11.25	鈴鹿市長	須恵器・土師器	1	鈴鹿市柳町字東中島	中島遺跡	H26.4.18
H26.11.28	津市教育委員会教育長	土師器	1	津市一志町片野字北浦	片野遺跡(H26-2次)	H26.4.24

譲与日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見日
H26.12.8	四日市市教育委員会 教育長	土師器・須恵器等	10	四日市市西坂部町字桜	貝野遺跡	H25.6.18
H26.12.9	松阪市教育委員会 教育長	土師器・須恵器・鉄刀・ 鉄鏃・玉類等	20	松阪市立野町	立野古墳群（2号墳 3号墳 4号墳 17号墳）	H25.11.1
H26.12.12	津市教育委員会教育長	土師器・剥片・鉄製品	1	津市丸之内	丸之内本町遺跡 (H26-1次)	H26.5.8
H27.1.29	津市教育委員会教育長	土師器・陶器	1	津市久居西鷹跡町	久居城下町遺跡 (H26-5次)	H26.6.27
H27.3.2	津市教育委員会教育長	近現代陶磁器	1	津市丸之内	津城跡（H26-7次）	H26.7.29
H27.3.27	津市教育委員会教育長	土師器・陶磁器	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡 (H26-1次)	H26.8.12
H27.3.27	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器	1	津市安濃町曾根	曾根北浦遺跡 (H26-1次)	H26.8.29
H27.3.27	津市教育委員会教育長	土師器・須恵器	1	津市安濃町曾根	曾根北浦遺跡 (H26-2次)	H26.8.29
H27.3.31	鈴鹿市長	弥生土器	1	鈴鹿市岸岡町字雲雀山	岸岡山Ⅲ遺跡（試掘）	H26.7.15
H27.3.31	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器	44	鈴鹿市木田町字上條	磐城山遺跡（第7次）	H26.8.27

3 国・県指定文化財に関する諸届等

平成26年4月1日から平成27年3月31日までに申請等が行われた指定文化財に関する現状変更等の諸届の状況は下記のとおりである。なお、すでに許可を得ている現状変更に関する期間変更のみの申請及び所在場所変更のうち元の場所に復する場合の届は含んでいない。

(1) 国指定文化財

① 重要文化財

文化財名称	種別	現状変更		き損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
		国	県・市許可					
諸戸家住宅主屋ほか5棟	建造物	1						1
旧松坂御城番長屋 東棟・西棟	建造物		1					1
旧賓日館本館ほか2棟	建造物			1	1			2
高倉神社 境内社 春日社本殿	建造物			1				1
木造四天王立像 (市場寺所有)	彫刻			1				1
合計		1	1	3	1			6

② 民俗文化財

該当なし。

③ 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		減失・き損	復旧	合計
		国	県・市許可			
伊勢国分寺跡	史跡	1				1
谷川士清旧宅	史跡			1		1
多気北畠氏城館跡	史跡	1				1
斎宮跡	史跡	24	17			41
熊野参詣道	史跡	2	5			7
上野城跡	史跡	1	5	1		7
赤木城跡	史跡		1			1
旧諸戸氏庭園	名勝	1		1		2
諸戸氏庭園	名勝	4		1		5
二見浦	名勝	8		1		9
赤目の峡谷	名勝	1				1
城之越遺跡	名勝・史跡		1			1
合計		19	12	5		36

④ 天然記念物

文化財名称	現状変更		減失・き損	復旧	合計
	国	県・市許可			
カモシカ	1		12		13
オオサンショウウオ	8	4	4		16
ネコギギ	23	3	2		28
中村川ネコギギ生息地	1				1
イイジママムシクイ		1			1
ヤマネ		2			2
九鬼神社樹叢	1	1			2
御池沼沢植物群落	1				1
大杉谷	2				2
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	1	3			4
田光のシデコブシ及び湿地植物群落	1				1
オカヤドカリ	1				1
合計	40	14	18		72

(2) 県指定文化財

① 有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	き損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
旧三重県第三尋常中学校校舎 附 正門	建造物			1			1
旧諸戸家住宅一番蔵ほか5棟	建造物			1			1
絹本着色羅漢図	絵画					1	1
紙本着色長谷川等伯筆 四季 山水図屏風	絵画					1	1
絹本着色伊勢両宮曼荼羅図	絵画			1			1
紙本墨書古文書	書跡・典籍・ 古文書					1	1
雲版	工芸品				1		1
津緞子肩衣	工芸品					1	1
鹿角装大刀	考古資料					1	1
夏見廃寺出土埴仏	考古資料					1	1
鳥居古墳出土押出仏・埴仏	考古資料					1	1
三重県行政文書	歴史資料					1	1
合計				3	1	8	12

② 民俗文化財

文化財名称	現状変更	き損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
三重県水産図解 三重県水産図説					1	1

③ 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		滅失・き損	復旧	合計
		県	市許可			
桑名城跡	史跡	1				1
七里の渡	史跡	1				1
杉谷遺跡	史跡	1				1
東の追分・西の追分	史跡	1				1
津城跡	史跡			1		1
鳥羽城跡	史跡	1				1
田丸城跡	史跡	6				6
宮川堤	名勝	2				2
合計		13	1			14

④ 天然記念物

文化財名称	現状変更		滅失・き損	復旧	合計
	県	市許可			
おおだいがはらさんしょううお	1				1
西沢ののはなしょうぶ群落	1				1
嘉例川ヒメタイコウチ生息地	1				1
豊浦神社社叢	1				1
逆柳の甌穴	1				1
和具大島暖地性砂防植物群落	1				1
宗英寺の公孫樹	1				1
合計	7				7

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の表彰

○教育功労（教育委員会表彰）

学術文化功労 植木行宣（元三重県文化財保護審議会副会長）

(2) 三重県文化財講習会（第 32 回）

文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資するため、文化財保護に携わっている文化財所有者、管理者、三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財保護行政担当者等を対象として年 1 回、三重県指定文化財等所有者連絡協議会と共催で講習会を行っている。

日 時	平成 26 年 11 月 13 日（木）	場 所	三重県総合博物館	参加者	43 名
テ ー マ	『熊野参詣道～世界遺産 10 周年～』				
内 容	講 演 「熊野信仰について」 三重大学 山田雄司 報 告 「熊野参詣道伊勢路踏破～13 泊 14 日 260 km～」 斎宮歴史博物館 伊藤文彦 見学会 三重県総合博物館「祈りと癒しの地 熊野」展				

(3) 第 56 回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

近畿・東海・北陸ブロック 12 府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的とする。

日 時	平成 26 年 11 月 8 日（日）
場 所	甲賀市あいこうか市民ホール（滋賀県甲賀市水口町水口）
出演演目	越中五箇山麦屋節（富山県）、敷地天神蝶の舞（石川県）、小木田の棒の手（愛知県）、黒滝の太鼓踊り・下余呉の太鼓踊り（滋賀県）、住吉の御田植・住吉田植踊（大阪府）、西川の大踊り（奈良県）

(4) 文化財保護強調週間行事

○文化財保護強調週間（平成26年11月1日～7日）及び近接期間の行事実施状況

	県	市	町	合計
指定文化財公開事業・文化財ウォーク等（文化財を見て歩こう！）	2	8	1	11
実演・発表会・体験教室・シンポジウム等（本物を見て、聞いて、体験する！参加する！）	7	12	4	23
特別展・企画展（博物館・美術館に行こう！）	3	13	1	17
その他のイベント（コンサート・文化財愛護表彰・文化祭等）	1	0	0	1
合計	13	33	6	52

(5) 文化財防火デー

○関連防火運動実施状況（平成27年1月26日以外に実施したものも含む）

	防災訓練	消防設備点検	防火指導	広報活動等
県	2	3	2	2
市	15	17	15	31
町	7	11	9	16
計	24	31	26	50

(6) 文化財保護の組織（平成26年度）

社会教育・文化財保護課 課長 田中 彰二

有形文化財班

班長 竹田 憲治
 主幹（班長代理） 青谷 透
 主幹 西峰 淳
 主査 柴山 圭子
 角正 淳子

記念物・民俗文化財班

班長 竹内 英昭
 主幹（班長代理） 小濱 学
 主幹 松葉 和也
 主査 藤原 良幸
 技師 石井 智大
 川部 浩司

<p>三重県の文化財保護</p> <p>平成26年度</p> <p>発行 平成28年3月</p> <p>編集 三重県教育委員会</p> <p>印刷 ○○印刷</p>

三重県内 国・県指定文化財等文化財数

平成 27 年 3 月 31 日現在

種別		国	県	計
有形文化財 重要文化財	建造物	24	44	68
	絵画	18	43	61
	彫刻	66	110	176
	工芸品	17	56	73
	書跡・典籍・古文書（内、国宝文書 3）	45	56	101
	考古資料(内、国宝 1)	10	29	39
	歴史資料	4	9	13
	小計	184	347	531
文化財 無形	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
	小計	1	2	3
文化財 民俗	無形民俗文化財	8	37	45
	有形民俗文化財	1	25	26
	小計	9	62	71
記念物	特別史跡	1	－	1
	特別天然記念物	2	－	2
	特別名勝及び天然記念物	1	－	1
	史跡	36	71	107
	史跡及び名勝	0	3	3
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	15	4	19
	天然記念物	21	77	98
	天然記念物及び名勝	1	1	2
	小計	84	165	249
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	－	1
文化財の保存技術（選定）		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		15	11	26
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録有形文化財		196	－	196
登録記念物		1	－	1
小計		213	11	224
総計		491	587	1078
ふるさと文化財の森		4		4